

新型コロナウイルス感染症に関連した事業者向け
支援策利用状況調査結果
＜詳細版＞

令和4年4月

仙台市経済局

【目次】

1. 調査概要.....	1
(1) 調査目的.....	1
(2) 調査期間.....	1
(3) 調査対象.....	1
(4) 調査方法.....	1
(5) 調査内容.....	1
(6) 備考.....	1
2. 調査結果の概要.....	2
(1) 有効回答数.....	2
(2) 調査結果の概要.....	4
3. 調査結果の詳細.....	6
(1) 新型コロナウイルス感染症に関連した事業者向け支援策の利用状況.....	6
(2) 支援策が役立った事業分野.....	15
(3) 支援策が役立たなかった理由、利用していない理由.....	16
(4) 2021年全体の経営状況（2019年全体、2020年全体との比較）.....	18
(5) 今後期待する公的支援策.....	27
(6) 支援策を知ったきっかけ.....	35
(7) ウィズコロナ・ポストコロナ時代に向け、地域経済の活性化や事業者支援等について寄せられたご意見(自由回答より抜粋).....	37
4. 分析・考察.....	39
(1) 融資制度の利用別に見た2021年の経営状況について.....	39
(2) 融資制度の利用別に見た前向き投資への意欲について.....	41
(3) 前向き投資に関する制度の利用別に見た経営状況について.....	42
(4) 中小企業応援窓口利用状況別に見た支援策利用数について.....	44
5. 資料編.....	45
(1) 用語集.....	45
(2) 調査票.....	47

1. 調査概要

(1) 調査目的

仙台市では、新型コロナウイルス感染症関連の事業者向け支援策の実効性を検証し、今後の施策検討の参考とするため、支援策を利用した市内事業者を主な対象に利用状況や効果等に関する状況調査を実施しました。

(2) 調査期間

郵 送 回 答：令和4年2月15日（火）から2月28日（月）まで

オンライン回答：令和4年2月15日（火）から3月3日（木）まで

(3) 調査対象

市内事業者

(4) 調査方法

仙台市の事業者向け支援策を利用した事業者のうち仙台市制度融資及び資本金劣後ローン連動型給付金を利用した市内の事業者には郵送で調査票を送付、その他の支援策を利用した事業者の内本市でメールアドレスを把握している事業者にはメールにて調査用ホームページのアドレスを送付した。

調査票を送付した事業者以外に、仙台市ホームページ、仙台市経済局 Facebook、仙台市産業振興事業団のメールマガジン・SNS、仙台 Big Advance、七十七 Big Advance にて調査用ホームページを周知し一般回答を募集した。

(5) 調査内容

設問1 新型コロナウイルス感染症に関連した事業者向け支援策の利用状況

設問2 支援策が役立った事業分野

設問3 支援策が役立たなかった理由、利用していない理由

設問4 2021年全体の経営状況 {2019年全体（通常期）、2020年全体（コロナ禍）との比較}

設問5 今後期待する公的支援策

設問6 支援策を知ったきっかけ

(6) 備考

- ・ 図表中の「n」（Number of case の略）は、設問に対する回答者の総数を示しており、回答者の構成比（%）を算出するための値である。
- ・ 「n」には原則として無効回答※を含めず、集計を行っている。
※無回答先および設問分岐により回答権がない先など
- ・ 報告書中の構成比は小数点第2位以下を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合（99.9%、100.1%など）がある。
- ・ 本文中のクロス集計表について、有効な回答が得られなかった属性（n=0）は、掲載を割愛している。

2. 調査結果の概要

(1) 有効回答数

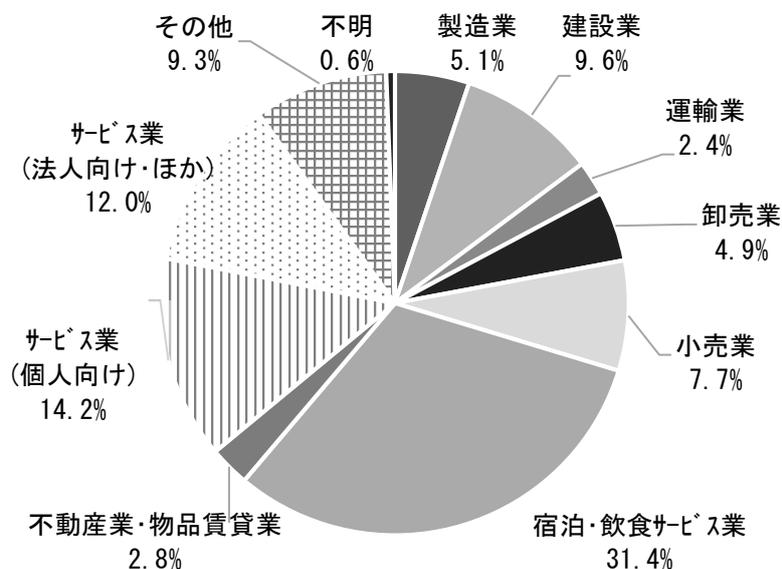
1,498 件

※1 仙台市制度融資及び資本金劣後ローン連動型給付金を利用した市内の事業者(1,166 件)には郵送で回答を依頼し、403 件の回答を得た。

※2 ※1 を除く仙台市の事業者向け支援策を利用した事業者のうちメールアドレスを本市で把握する市内の事業者(4,271 件)にはメールで依頼し、915 件の回答を得た。

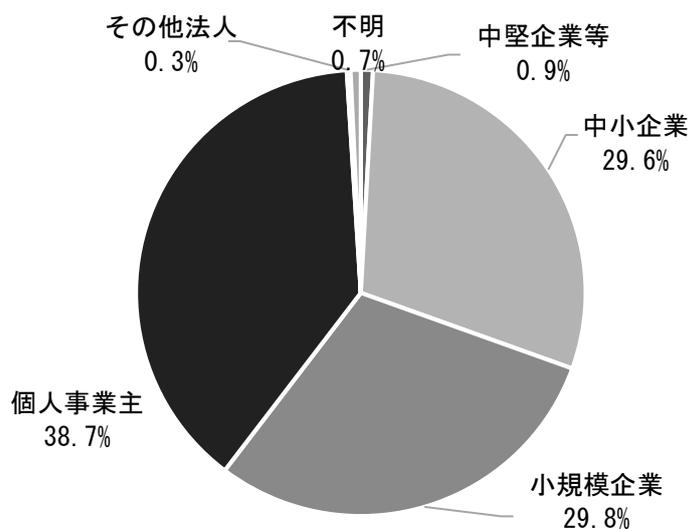
※3 ※1、※2 以外の 180 件は調査用ホームページより得た一般回答と推定される。

① 業種別回答件数



業種	n	%
製造業	77	5.1
建設業	144	9.6
運輸業	36	2.4
卸売業	73	4.9
小売業	115	7.7
宿泊・飲食サービス業	471	31.4
不動産業・物品賃貸業	42	2.8
サービス業(個人向け)	212	14.2
サービス業(法人向け・ほか)	180	12.0
その他	139	9.3
不明	9	0.6
全体	1,498	100.0

② 企業規模別回答件数



企業規模	n	%
中堅企業等	13	0.9
中小企業	444	29.6
小規模企業	447	29.8
個人事業主	579	38.7
その他法人	4	0.3
不明	11	0.7
全体	1,498	100.0

業種 企業規模	製造業 及び 右記以外の業種	卸売業	小売業、 宿泊・飲食サービス業、 サービス業(個人向け)、 サービス業(法人向け・ほか)
中堅企業等	資本金(出資額)3億円超 または 常時使用する従業員数が 300人超の会社	資本金(出資額)1億円超 または 常時使用する従業員数が 50人超の会社	資本金(出資額)5千万円超 または 常時使用する従業員数が 100人超の会社
中小企業	資本金(出資額)3億円以下 または 常時使用する従業員数が 300人以下の会社	資本金(出資額)1億円以下 または 常時使用する従業員数が 50人以下の会社	資本金(出資額)5千万円以下 または 常時使用する従業員数が 100人以下の会社

※ 小規模企業とは、中小企業のうち従業員数が以下の基準に該当する企業を指す。

- 製造業及び下記以外の業種・・・20人以下
- 卸売業、小売業、宿泊・飲食サービス業、
サービス業(個人向け)、サービス業(法人向け・ほか)・・・5人以下

(2) 調査結果の概要

<調査結果の概要>

- ✓ 支援策等の利用状況について、「利用した」（「利用した－役立った」、「利用した－役立たなかった」の合計）の回答は、「⑩持続化給付金」が82.0%と最も多く、次いで「⑤仙台市時短要請等関連事業者支援金」が55.0%、「⑪家賃支援給付金」が49.9%の順となっている。また、「利用した－役立たなかった」は、いずれも3%を下回っている。
「知らなかった」の回答は、「③仙台市の資本性劣後ローン連動型給付金」が36.4%と最も多く、次いで「①仙台市中小企業応援窓口」が29.8%、「⑥仙台市中小企業チャレンジ補助金」が24.7%の順になっている。 ※【設問1】6ページ参照
- ✓ 仙台市・宮城県・国の支援策について、「利用した－役立った」と回答した事業者に、役立った事業分野を確認したところ、「⑥仙台市中小企業チャレンジ補助金」「⑫雇用調整助成金」「⑬ものづくり補助金、小規模事業者持続化補助金、IT導入補助金」を除く全支援策で「事業継続」が最も多く、全体平均で約8割弱となった。 ※【設問2】15ページ
- ✓ 「①仙台市中小企業応援窓口」について、「役立たなかった」理由として「有意義な情報が得られなかった」が67.7%と半数以上の割合となった。一方、「利用しなかった」理由として「各機関等のWEBサイトを利用して情報を入手できたので、相談窓口を利用する必要がなかった」「商工会、金融機関、会計士や税理士などに相談した」となっている。
「②仙台市の制度融資及び保証料補給」～「⑮ものづくり補助金、小規模事業者持続化補助金、IT導入補助金」について、「⑤仙台市時短要請等関連事業者支援金」及び「⑦仙台市地域産業応援金」では「役立たなかった」理由として6割以上が「給付額が少ない」と回答した。「利用しなかった」理由として「申請要件を満たさなかった」が最も多かった。 ※【設問3】16ページ
- ✓ 「2019年全体（通常期）と比較した2021年全体の経営状況」を見ると、[①売上高][②経常利益][⑤業況]について「やや減少・悪化・低下」「減少・悪化・低下」と回答した事業者が7割を超えている。一方で、[④従業員数][⑧事業継続意識]について「増加・改善・向上」「やや増加・改善・向上」「不変」と回答した事業者は7割を超えている。
「2020年全体（コロナ禍）と比較した2021年全体の経営状況」を見ると、[①売上高][②経常利益][⑤業況]について「やや減少・悪化・低下」「減少・悪化・低下」と回答した事業者が6割を超えている。一方で、[④従業員数][⑧事業継続意識]について「増加・改善・向上」「やや増加・改善・向上」「不変」と回答した事業者は7割を超えている。 ※【設問4】19ページ
- ✓ 今後期待する公的支援策について、「売上減少への補填」が70.0%で最も多く、次いで「固定費への補填」が53.5%、「税金、社会保険料、公共料金等の支払いの猶予・分納」が41.4%で続いている。
※【設問5】28ページ
- ✓ 支援策を知ったきっかけについて、「国・県・市のホームページ」が62.1%で最も多く、次いで「マスメディアによる報道」が40.9%、「知人からの情報提供」が37.5%で続いている。
※【設問6】36ページ

<分析・考察の概要>

- ✓ 今後期待する公的支援策において、「設備投資への支援」「前向き投資への支援」「人材確保への支援」「DX への支援」の前向き投資に関する支援について、融資制度を「利用した」事業者の方が、「利用していない」事業者よりも、求める割合が大きく、前向きな投資への意欲が高い傾向にあるといえる。
※【設問1×設問5】40ページ参照。
- ✓ 対2019年比較及び対2020年比較の経営状況において、前向き投資に関する制度(※)を「利用した」事業者は〔売上高〕〔経常利益〕〔資金繰り〕〔生産性〕〔労働環境〕〔事業継続意識〕の指標全てにおいて、「利用していない」事業者よりも、経営状況が増加（改善・向上）している割合が大きい。また、「利用した」事業者の方が、経営状況が減少（悪化・低下）している割合が小さいことから、前向き投資に関する制度を「利用した」事業者は、「利用していない」事業者よりも、経営状況が良好な傾向にある。
※【設問1×設問4】41ページ参照。
※前向き投資に関する制度とは、「⑥仙台市中小企業チャレンジ補助金」「⑦仙台市地域産業応援金」「⑨宮城県中小企業等再起支援事業補助金」「⑭事業再構築補助金」「⑮ものづくり補助金、小規模事業者持続化補助金、IT導入補助金」をいう。
- ✓ 中小企業応援窓口を「利用した」事業者と「利用していない」事業者における、1事業者あたりの支援策利用件数では「利用した」事業者では平均6.56件の支援策を利用しているのに対し、「利用していない」事業者は、平均4.30件の支援策となっており、中小企業応援窓口を「利用した」事業者は、「利用していない」事業者よりも、多くの支援策を利用している。
※【設問1】43ページ参照。

3. 調査結果の詳細

(1) 新型コロナウイルス感染症に関連した事業者向け支援策の利用状況

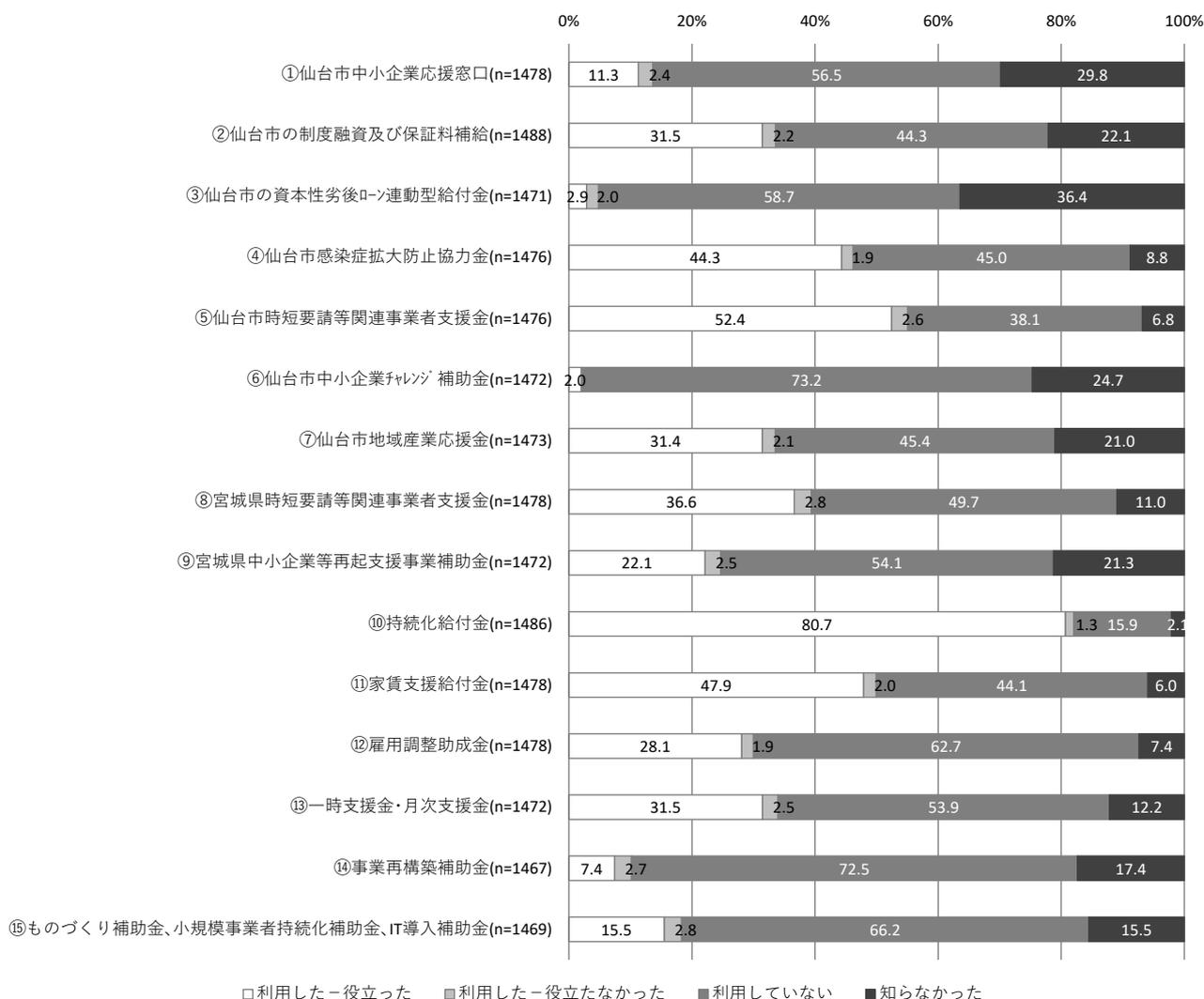
支援策等の利用状況について、「利用した」（「利用した－役立つ」、「利用した－役立たなかった」の合計）の回答は、「⑩持続化給付金」が82.0%と最も多く、次いで「⑤仙台市時短要請等関連事業者支援金」が55.0%、「⑪家賃支援給付金」が49.9%の順となっている。また、「利用した－役立たなかった」は、いずれも3%を下回っている。

「知らなかった」の回答は、「③仙台市の資本性劣後ローン連動型給付金」が36.4%と最も多く、次いで「①仙台市中小企業応援窓口」が29.8%、「⑥仙台市中小企業チャレンジ補助金」が24.7%の順になっている。

いずれも支援策も利用者のほとんどが「役に立った」と回答している。

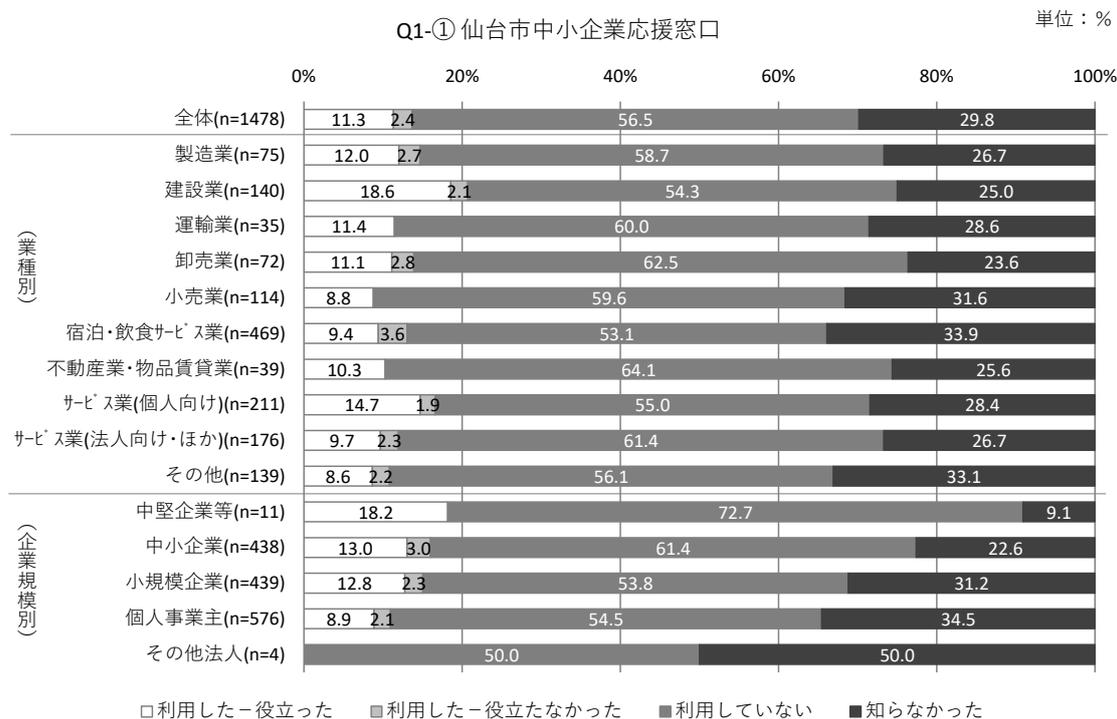
新型コロナウイルス感染症に関連した事業所向け支援策の利用状況

単位：%

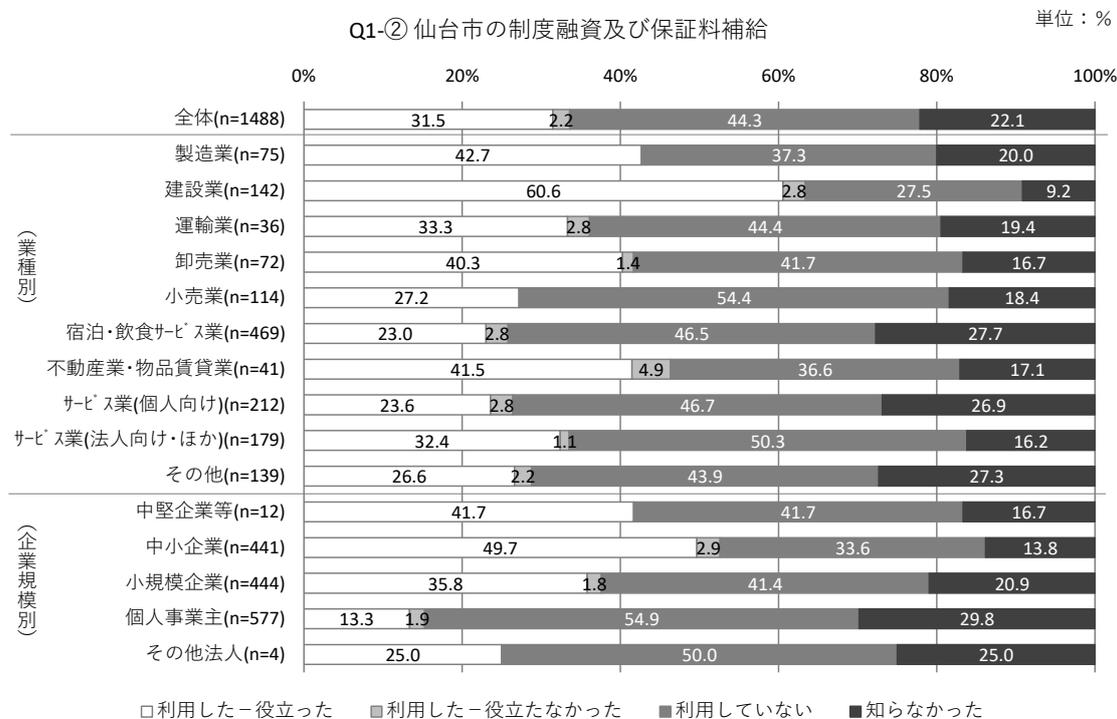


<業種・規模別の各支援策における利用状況>

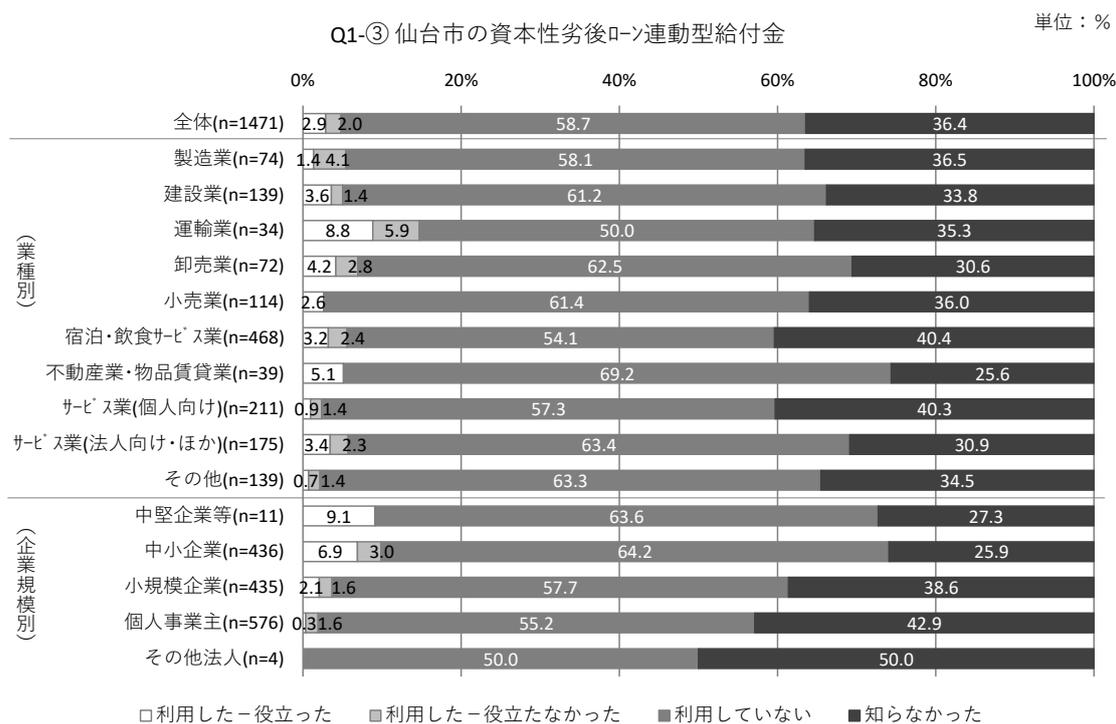
①仙台中小企業応援窓口（支援策の積極的活用に向けた支援や各種経営相談等を行う窓口）



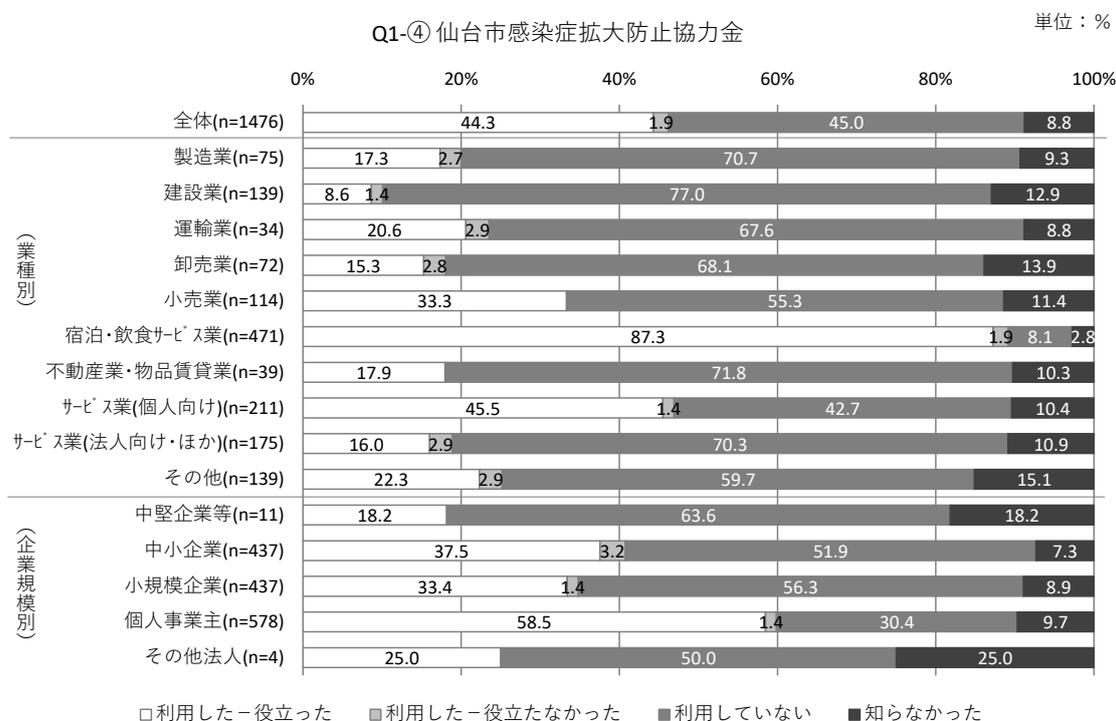
②仙台市の制度融資及び保証料補給（信用保証付き融資、信用保証料の補給）



③仙台市の資本性劣後ローン連動型給付金（財務体質の強化等に取り組む事業者への支援）

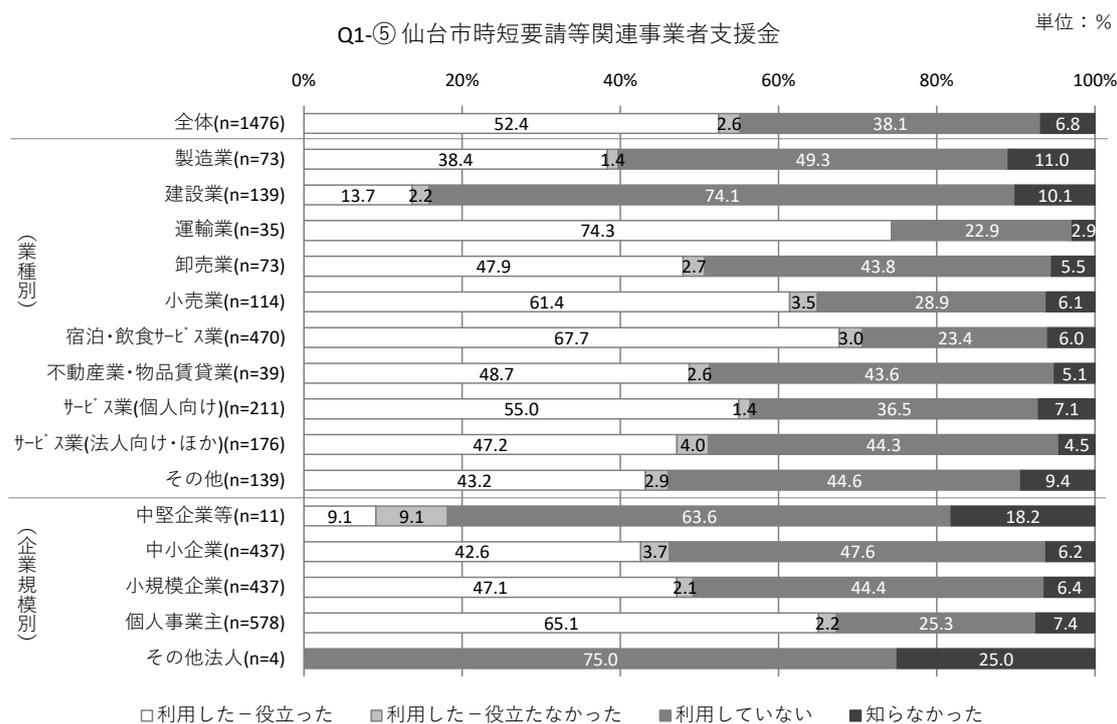


④仙台市感染症拡大防止協力金（時短要請に全面的に協力した飲食事業者への支援）

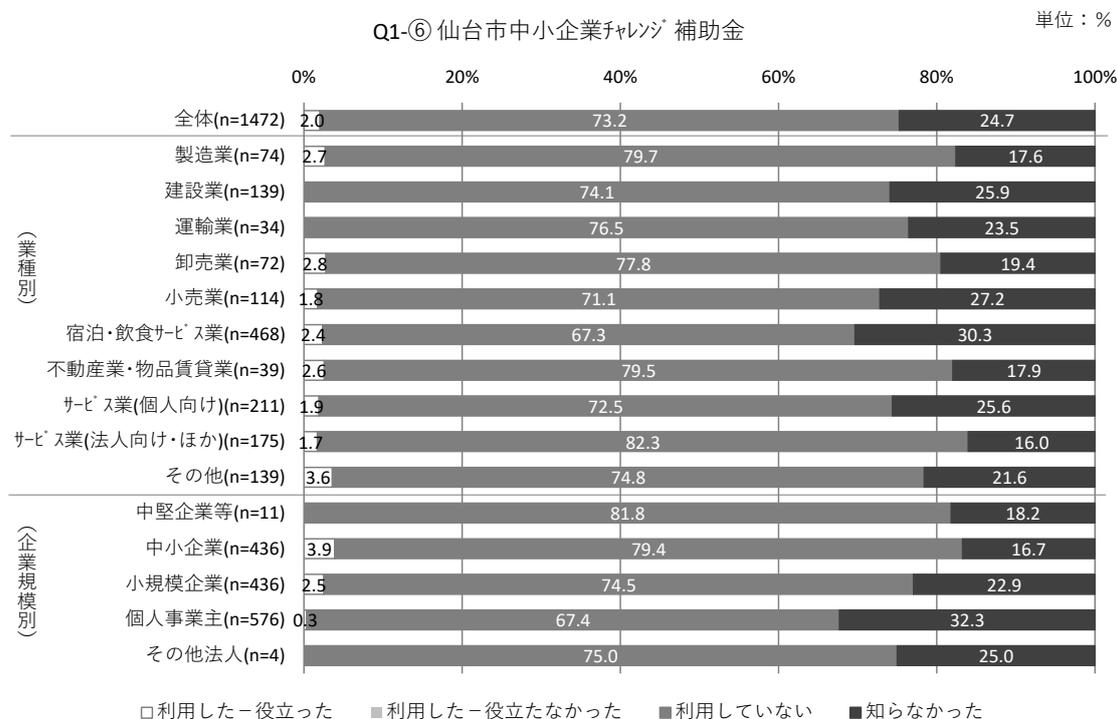


※ 飲食店営業許可を取得している者の主たる業種が必ずしも「宿泊・飲食サービス業」とは限らないことに留意。

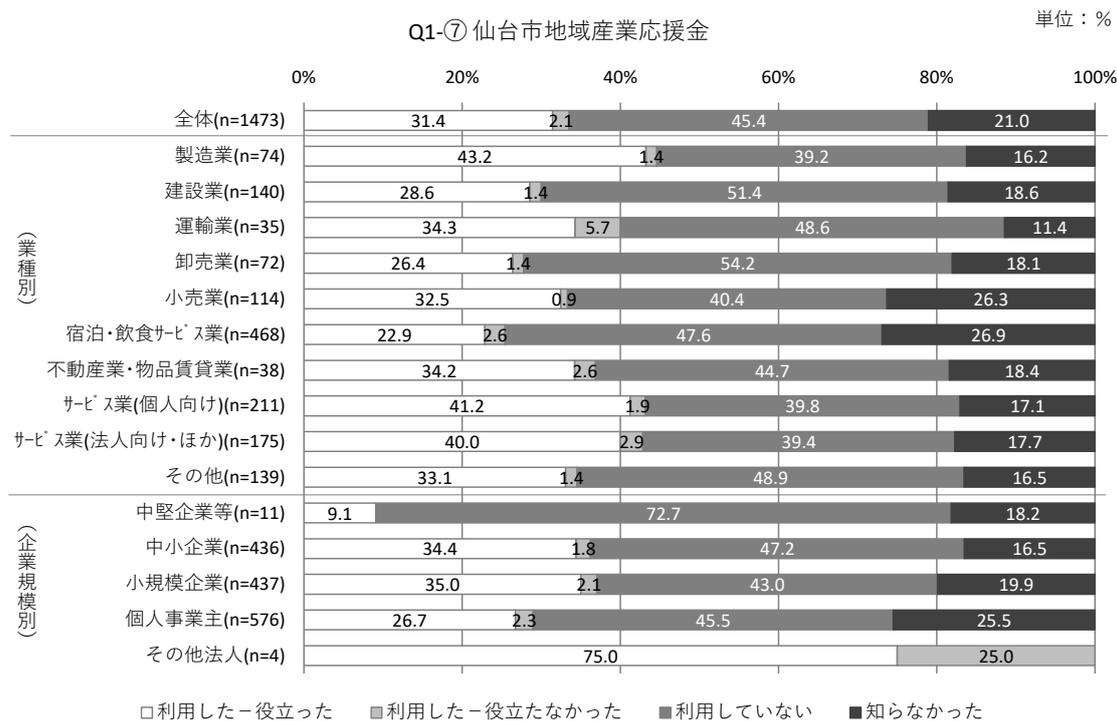
⑤仙台市時短要請等関連事業者支援金（緊急事態措置等の影響により売上が減少した事業者への支援）



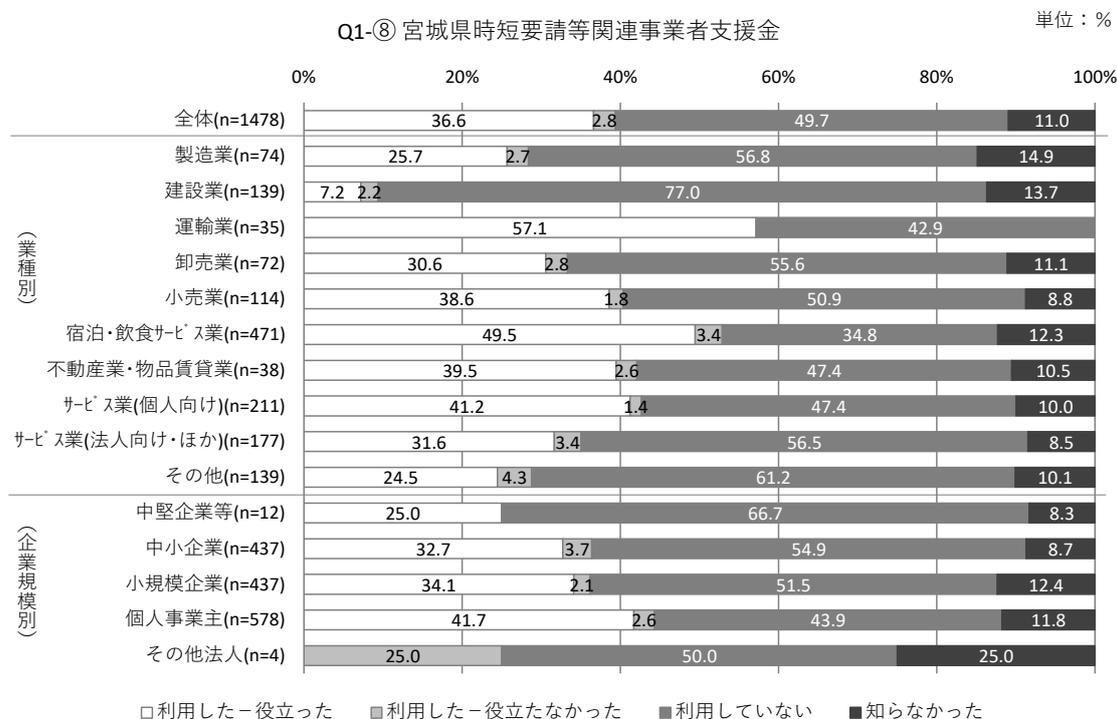
⑥仙台市中小企業チャレンジ補助金（社会の変化に適応する新たな取組に挑戦する事業者を支援）



⑦仙台市地域産業応援金（下記⑭，⑮等を活用する事業者等の取組を後押し）



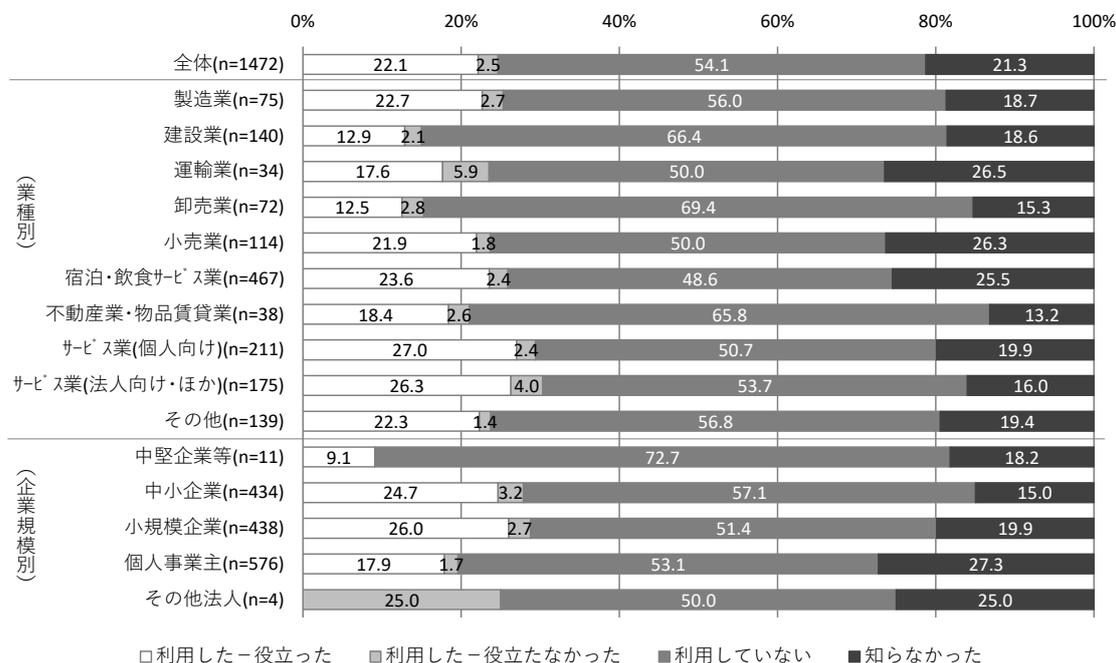
⑧宮城県時短要請等関連事業者支援金（緊急事態措置等の影響により売上が減少した事業者への支援）



⑨宮城県中小企業等再起支援事業補助金（早期再起に向けた販路開拓や生産性向上等を支援）

Q1-⑨ 宮城県中小企業等再起支援事業補助金

単位：%

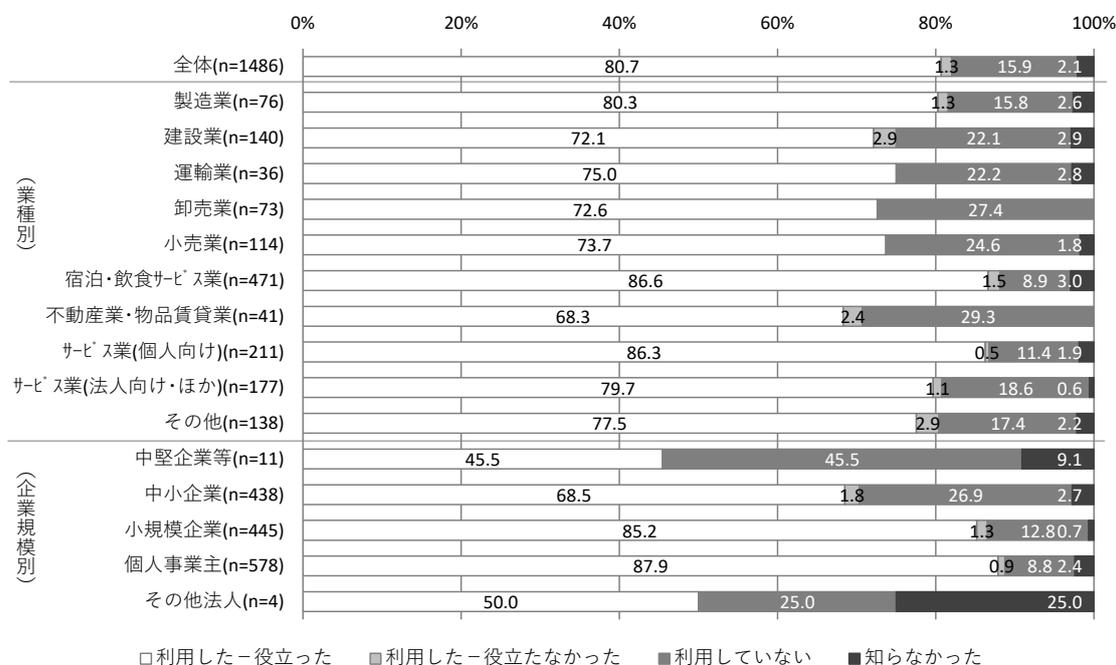


□利用した-役立った □利用した-役立たなかった ■利用していない ■知らなかった

⑩持続化給付金（売上が半減した事業者が幅広く使える給付金）

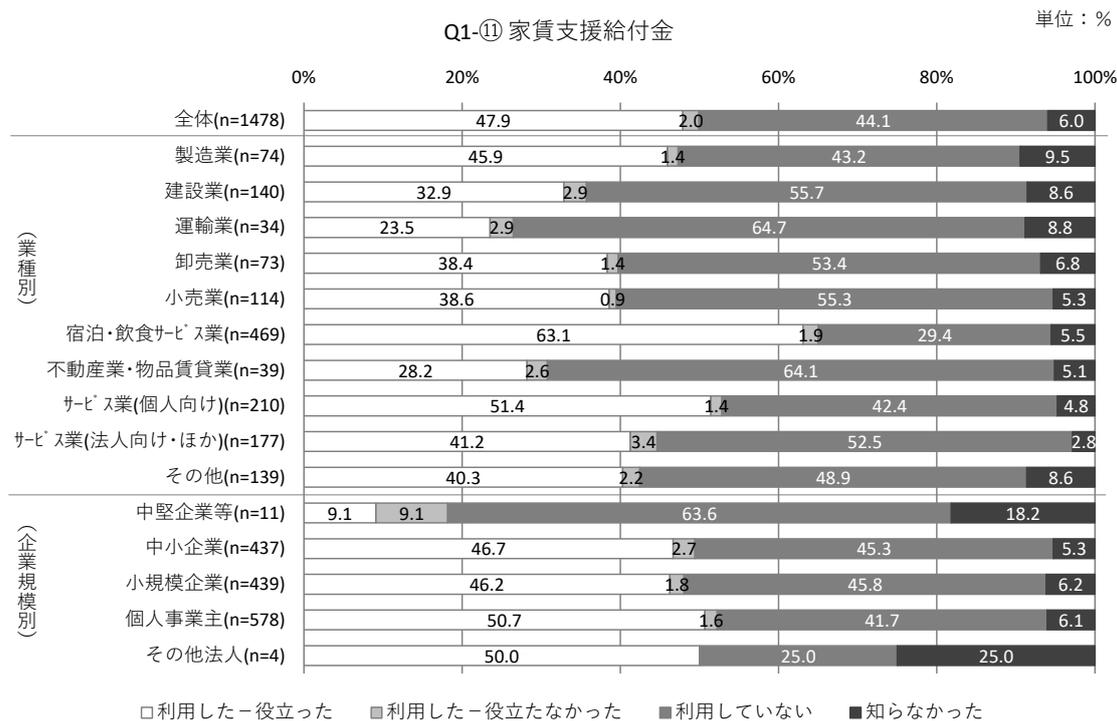
Q1-⑩ 持続化給付金

単位：%

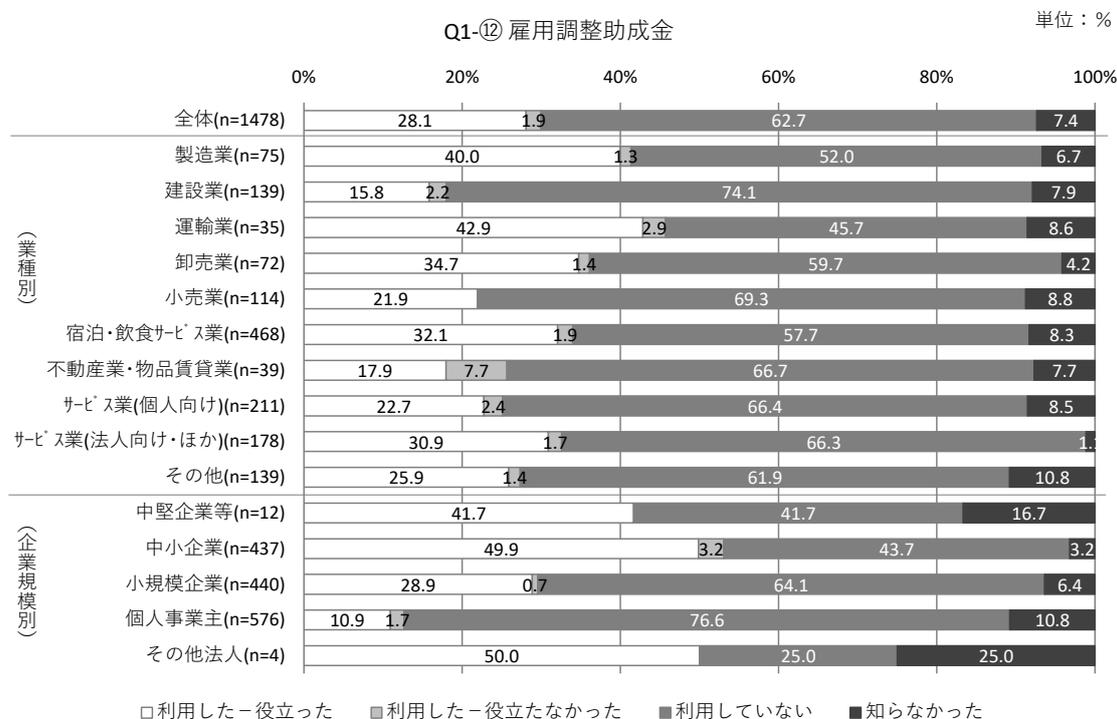


□利用した-役立った □利用した-役立たなかった ■利用していない ■知らなかった

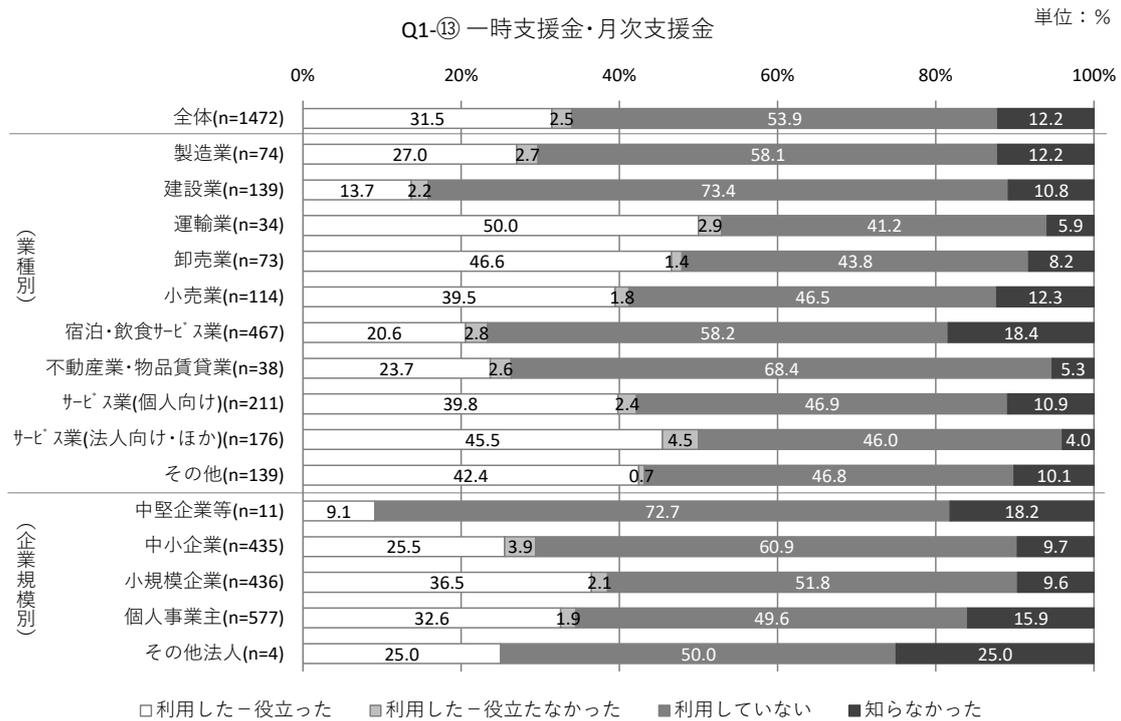
⑪家賃支援給付金（地代・家賃負担を軽減）



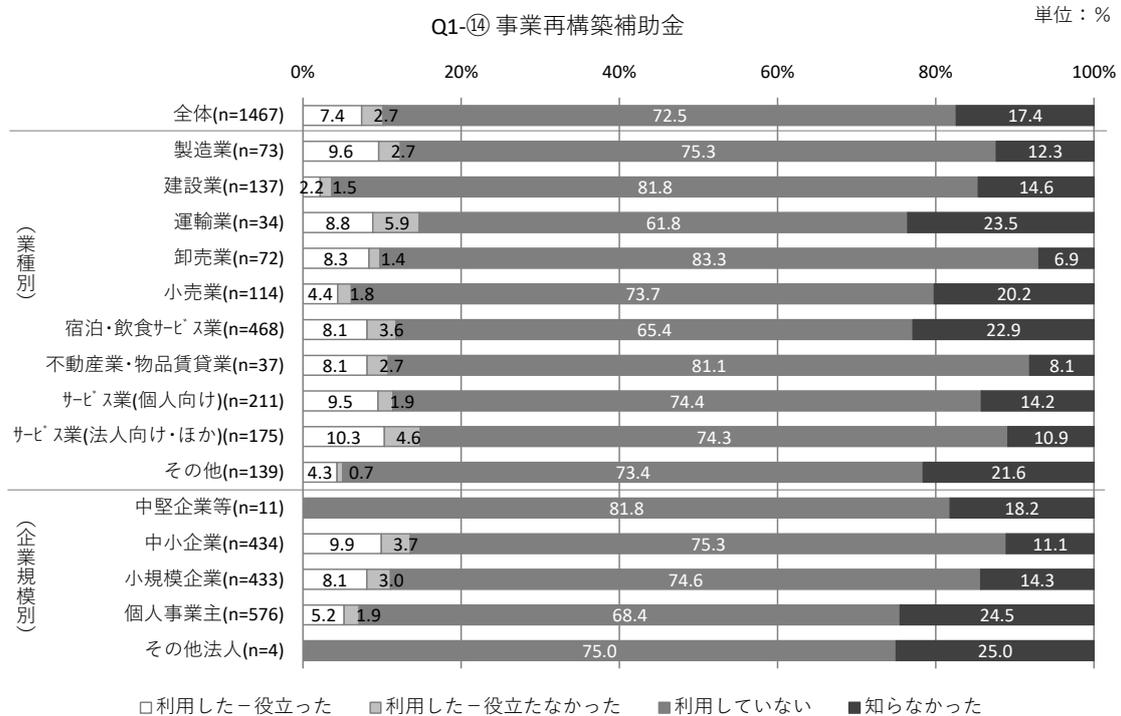
⑫雇用調整助成金（休業手当などの一部を助成）



⑬一時支援金・月次支援金（緊急事態宣言等の影響を受けた事業者への支援）



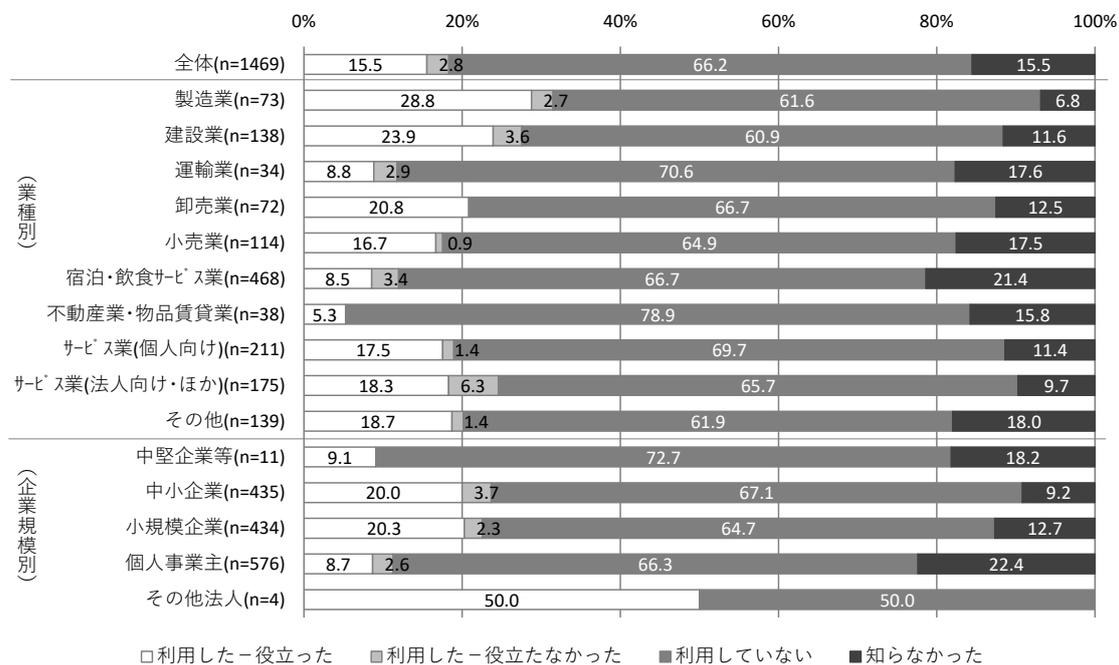
⑭事業再構築補助金（ポスト・ウィズコロナ時代に向けた事業再構築を支援）



⑮ものづくり補助金、小規模事業者持続化補助金、IT導入補助金（中小企業の生産性向上を支援）

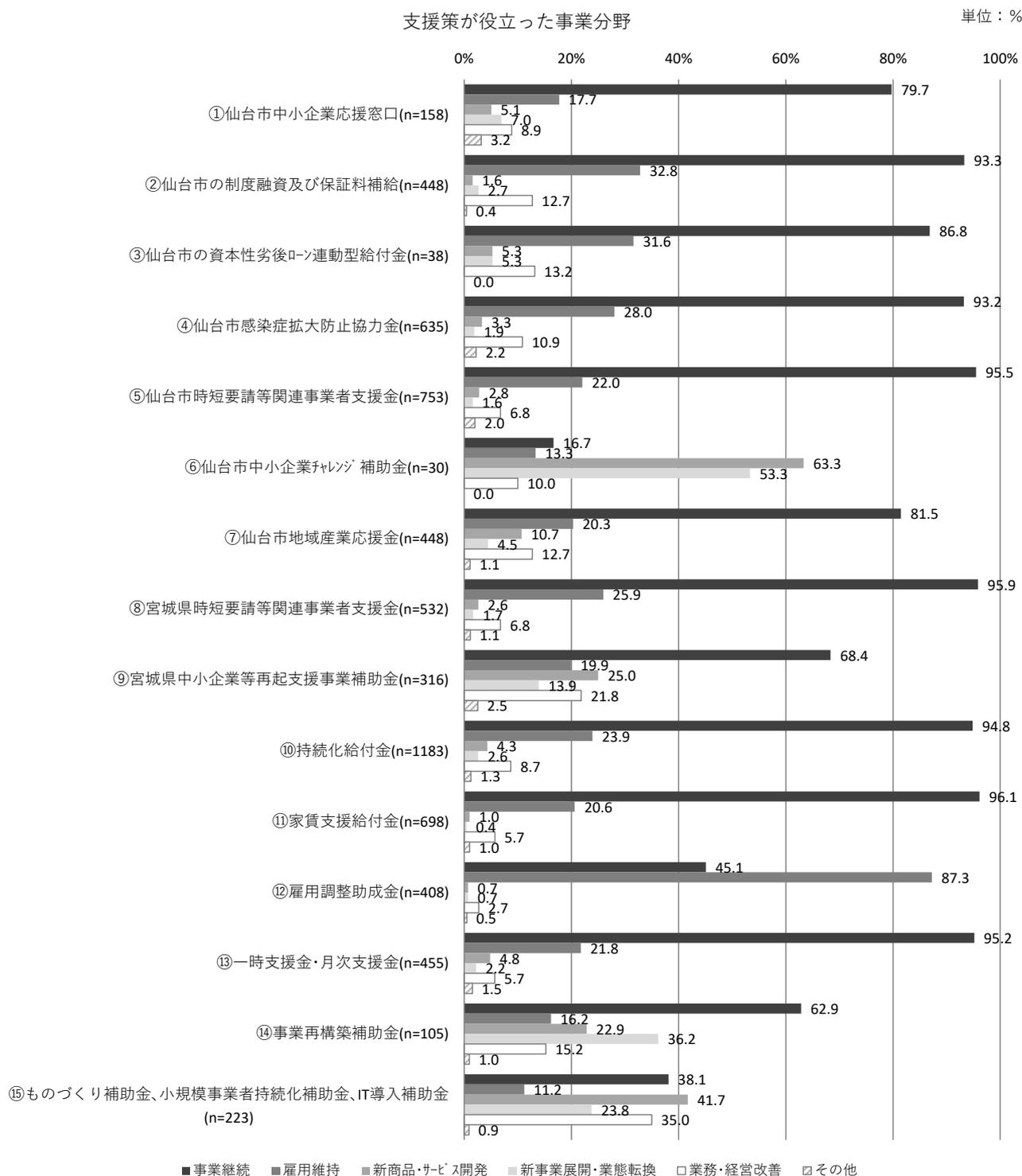
Q1-⑮ものづくり補助金、小規模事業者持続化補助金、IT導入補助金

単位：%



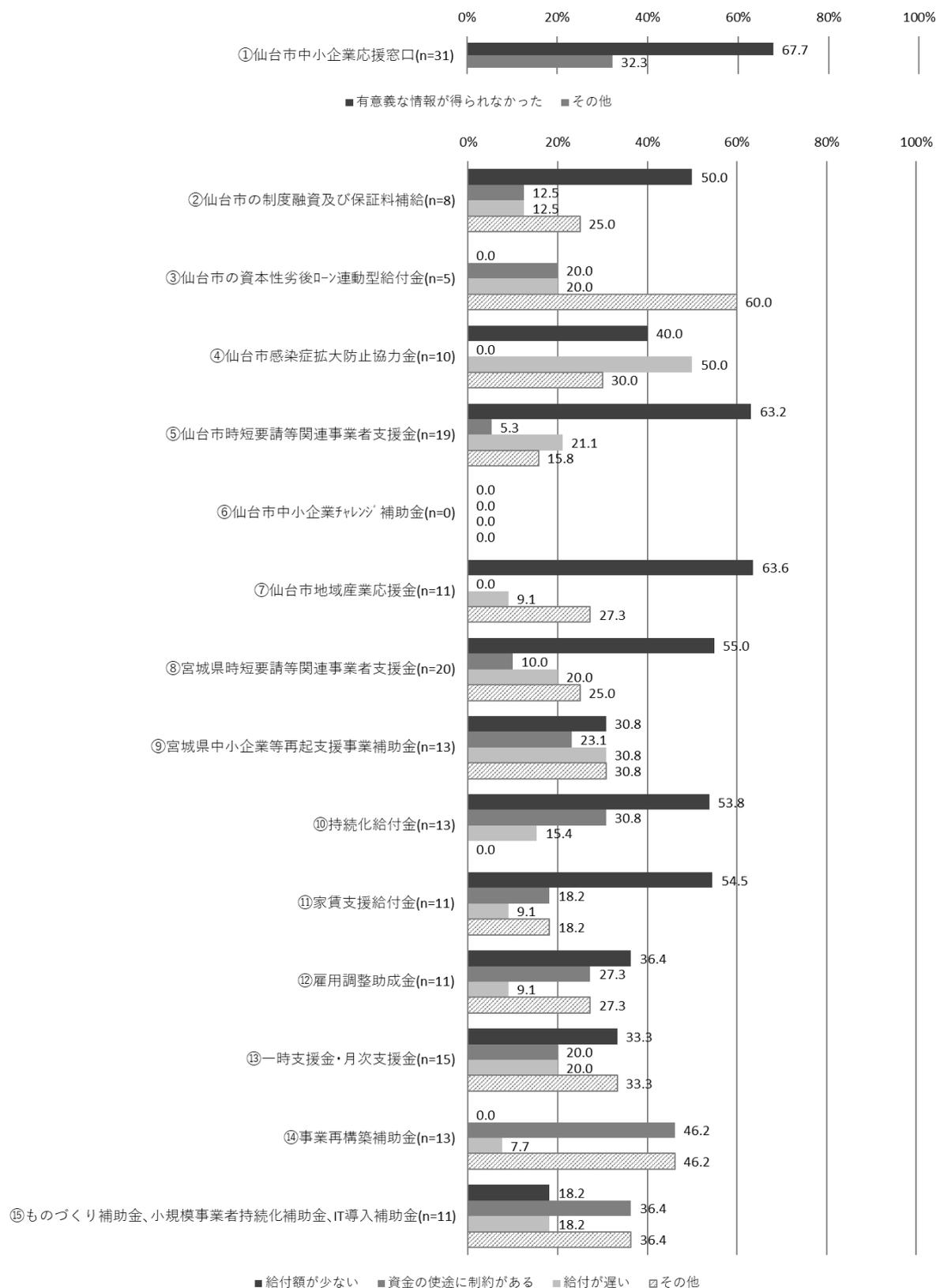
(2) 支援策が役立った事業分野

仙台市・宮城県・国の支援策について、「利用したー役立った」と回答した事業者に、役立った事業分野を確認したところ、「⑥仙台市中小企業チャレンジ補助金」「⑫雇用調整助成金」「⑮ものづくり補助金、小規模事業者持続化補助金、IT導入補助金」を除く全支援策で「事業継続」が最も多く、全体平均で約8割弱となった。



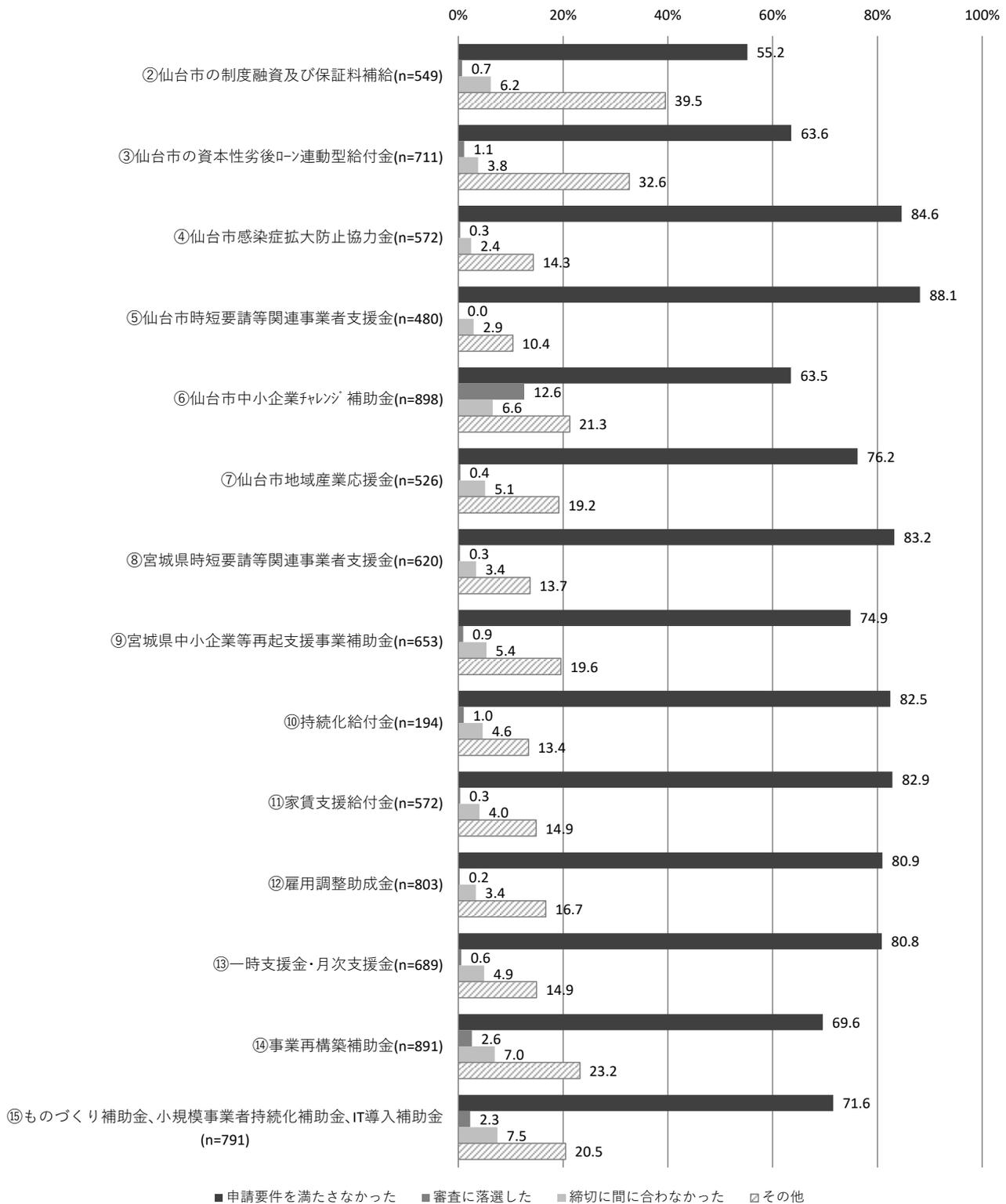
(3) 支援策が役立たなかった理由、利用していない理由

支援策が役立たなかった理由（複数回答可）



支援策を利用しなかった理由（複数回答可）

単位：%



※「①仙台市中小企業応援窓口」については、「利用しなかった」理由は自由記述のみの回答。金融機関や士業といった支援機関等から情報入手した(10件)、利用の必要がなかった(15件)という回答が寄せられた。

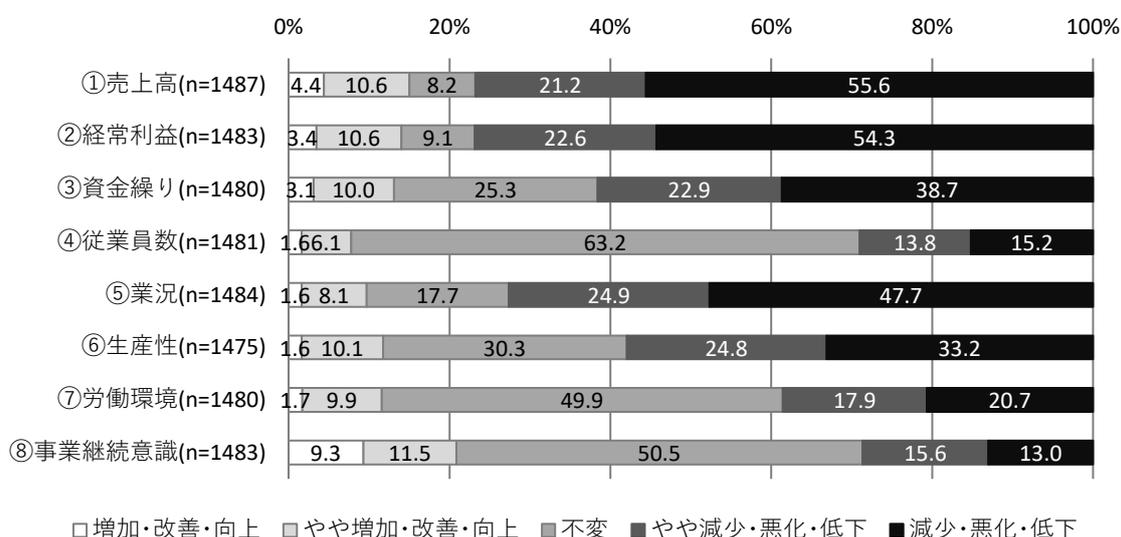
(4) 2021年全体の経営状況（2019年全体、2020年全体との比較）

「2019年全体（通常期）と比較した2021年全体の経営状況」を見ると、[①売上高] [②経常利益] [⑤業況] について「やや減少・悪化・低下」「減少・悪化・低下」と回答した事業者が7割を超えている。一方で、[④従業員数] [⑧事業継続意識] について「増加・改善・向上」「やや増加・改善・向上」「不変」と回答した事業者は7割を超えている。

「2020年全体（コロナ禍）と比較した2021年全体の経営状況」を見ると、[①売上高] [②経常利益] [⑤業況] について「やや減少・悪化・低下」「減少・悪化・低下」と回答した事業者が6割を超えている。一方で、[④従業員数] [⑧事業継続意識] について「増加・改善・向上」「やや増加・改善・向上」「不変」と回答した事業者は7割を超えている。

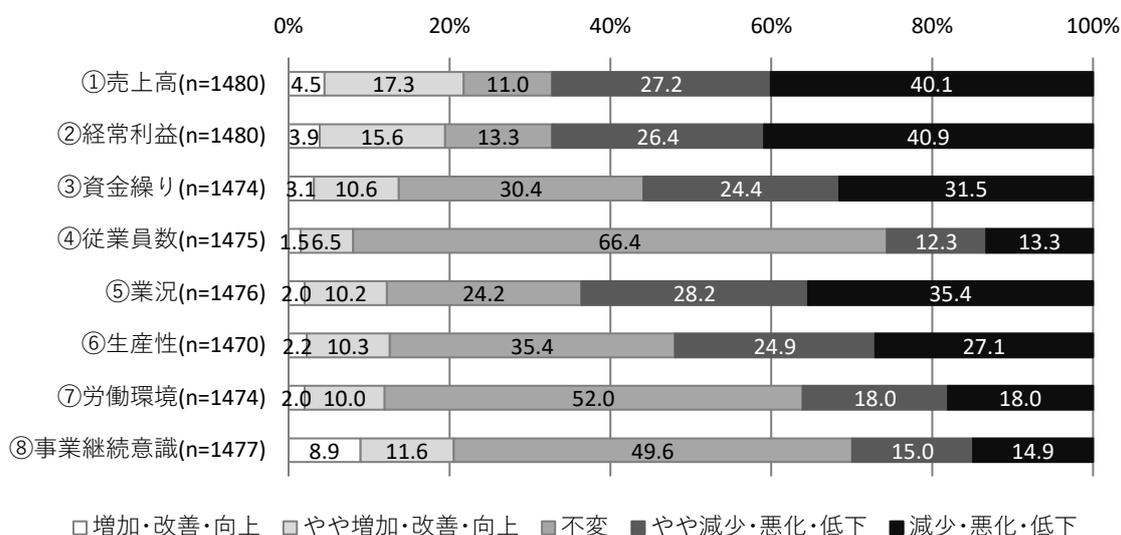
2019年全体（通常期）と比較した2021年全体の経営状況

単位：%



2020年全体（コロナ禍）と比較した2021年全体の経営状況

単位：%

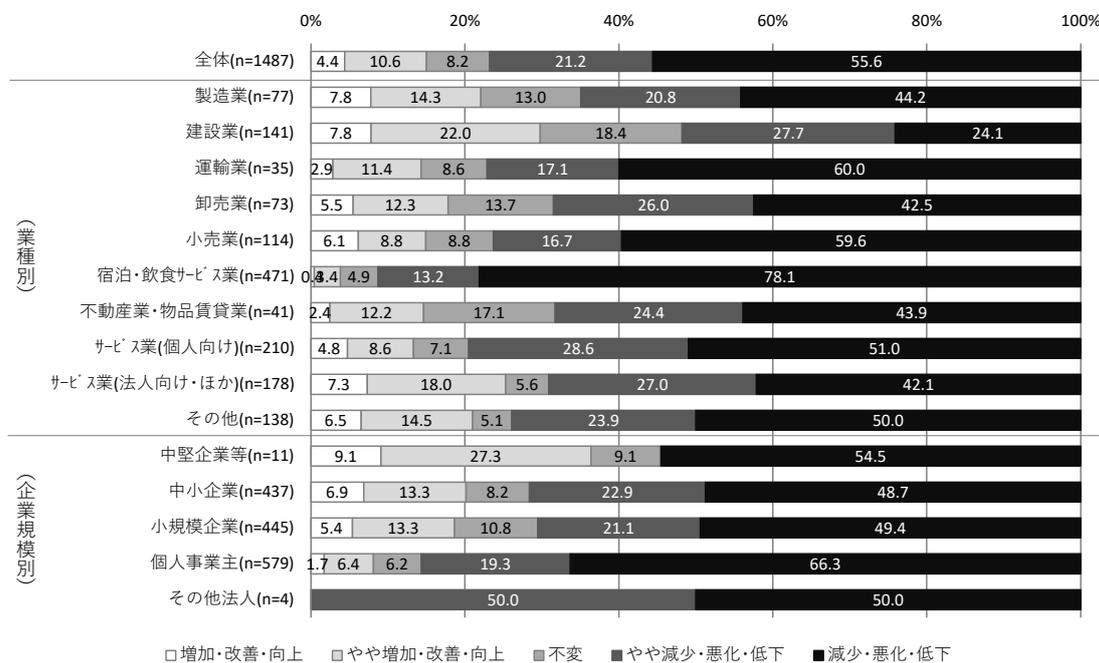


<業種・規模別の各指標における良し悪し>

①売上高

Q4-1-① 2019年全体(通常期)と比較した2021年全体の経営状況:売上高

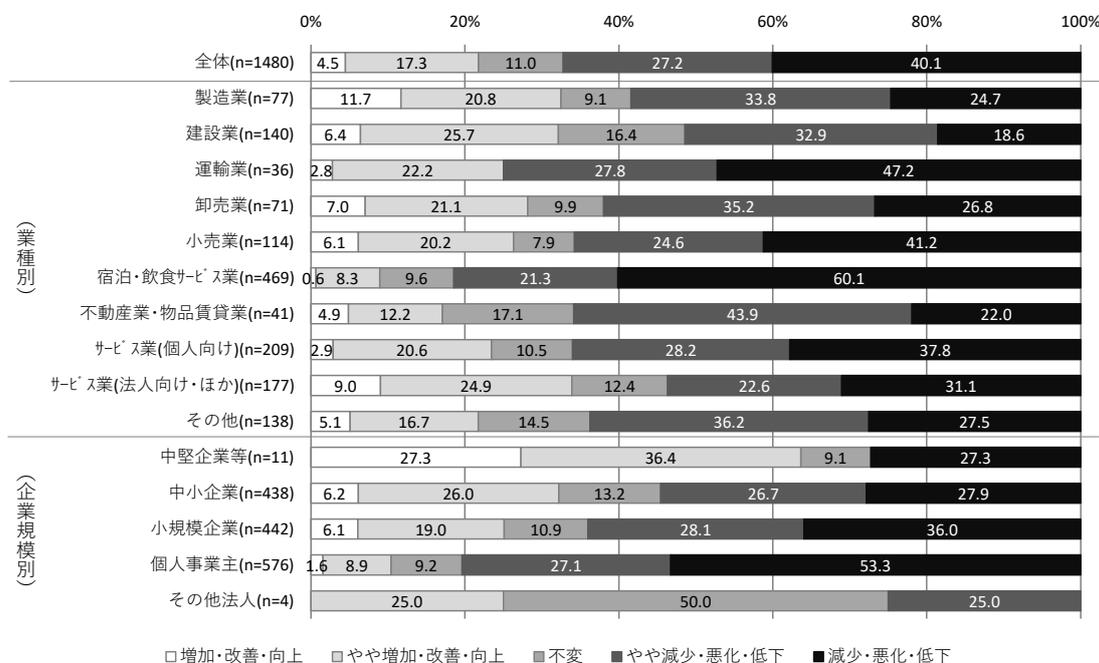
単位：%



□増加・改善・向上 □やや増加・改善・向上 ■不変 ■やや減少・悪化・低下 ■減少・悪化・低下

Q4-2-① 2020年全体(コロナ禍)と比較した2021年全体の経営状況:売上高

単位：%

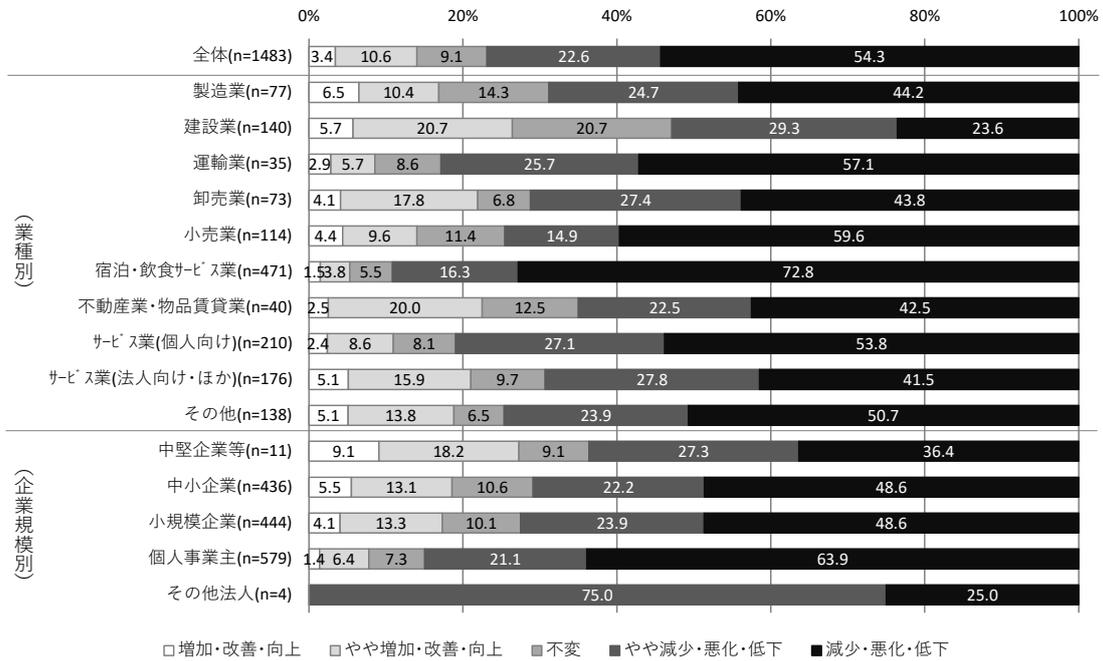


□増加・改善・向上 □やや増加・改善・向上 ■不変 ■やや減少・悪化・低下 ■減少・悪化・低下

②経常利益

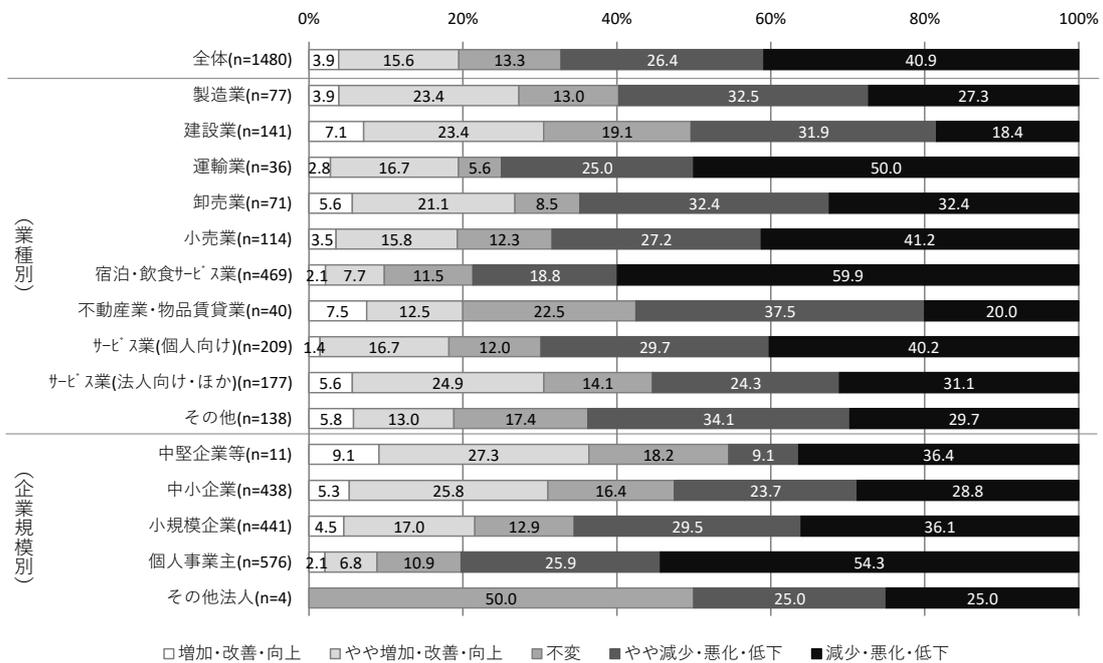
Q4-1-② 2019年全体(通常期)と比較した2021年全体の経営状況:経常利益

単位: %



Q4-2-② 2020年全体(コロナ禍)と比較した2021年全体の経営状況:経常利益

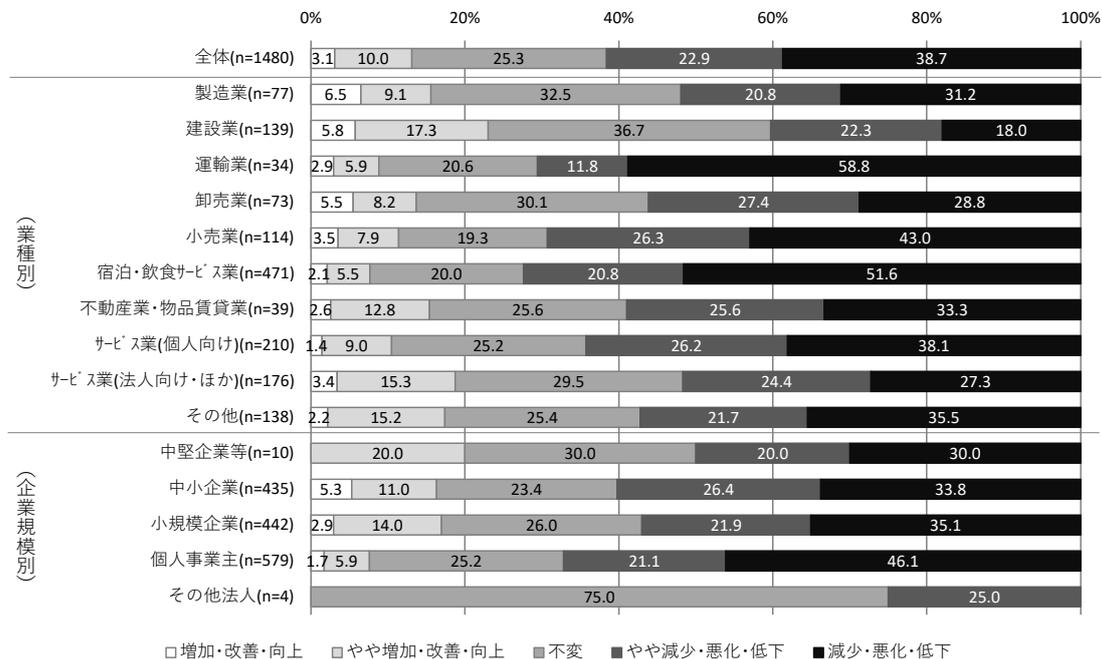
単位: %



③資金繰り

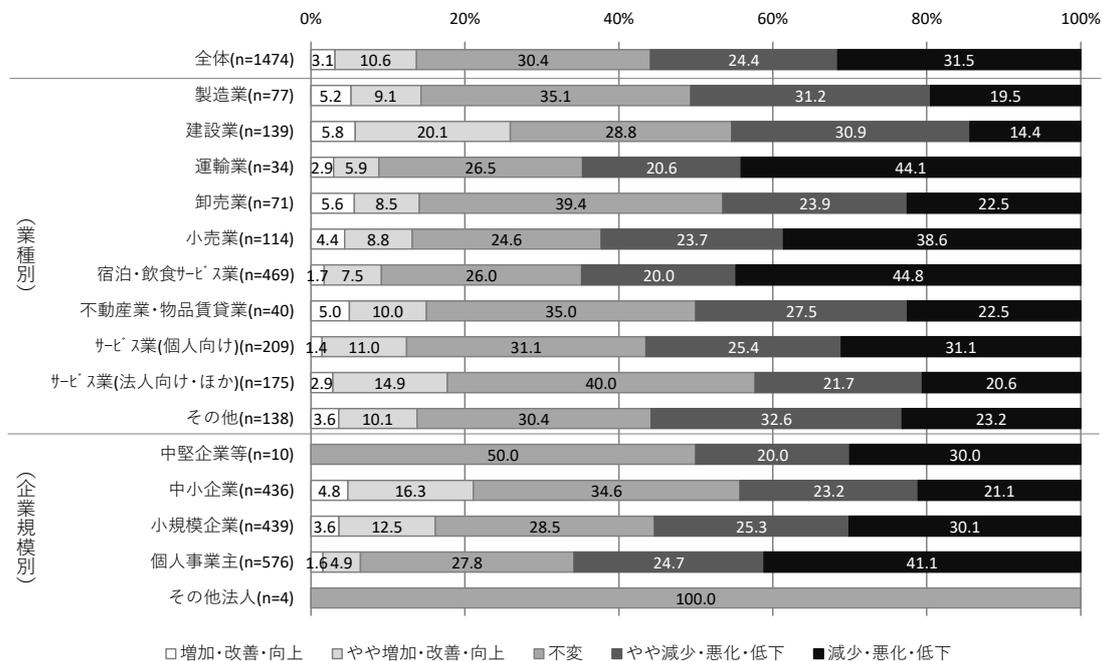
Q4-1-③ 2019年全体(通常期)と比較した2021年全体の経営状況:資金繰り

単位: %



Q4-2-③ 2020年全体(コロナ禍)と比較した2021年全体の経営状況:資金繰り

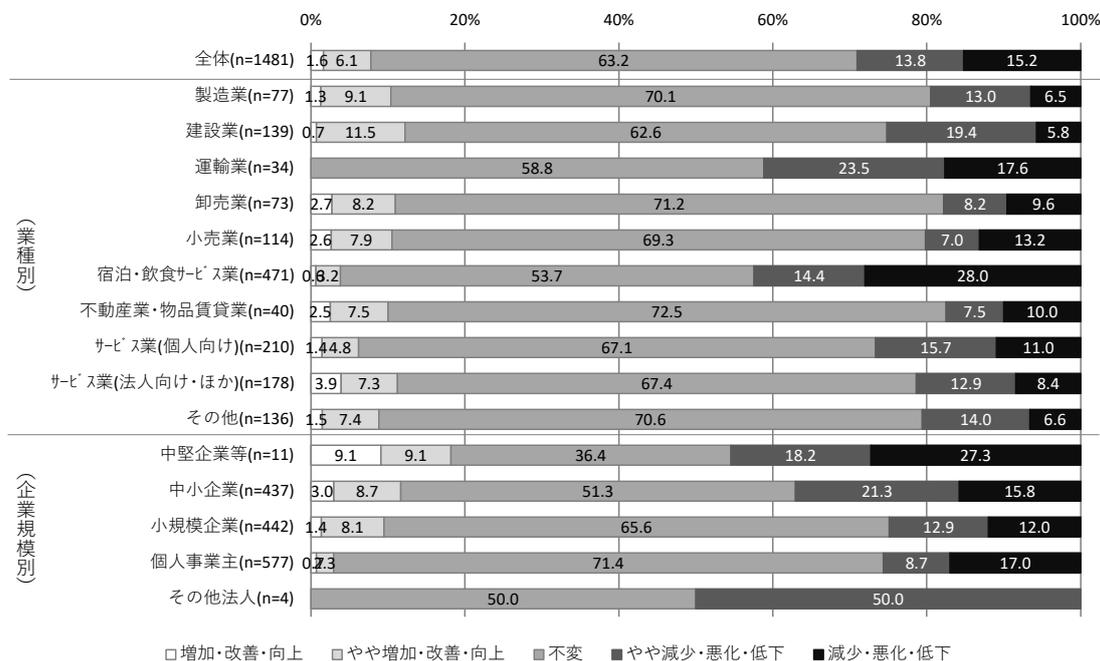
単位: %



④従業員数

Q4-1-④ 2019年全体(通常期)と比較した2021年全体の経営状況:従業員数

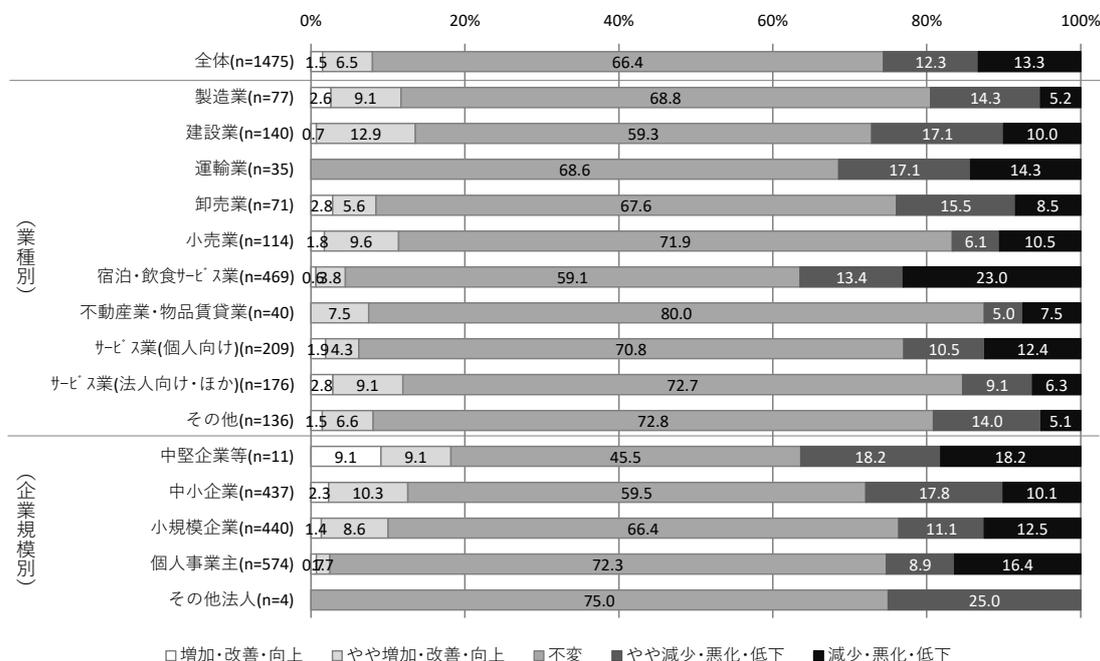
単位: %



□増加・改善・向上 □やや増加・改善・向上 ■不変 ■やや減少・悪化・低下 ■減少・悪化・低下

Q4-2-④ 2020年全体(コロナ禍)と比較した2021年全体の経営状況:従業員数

単位: %

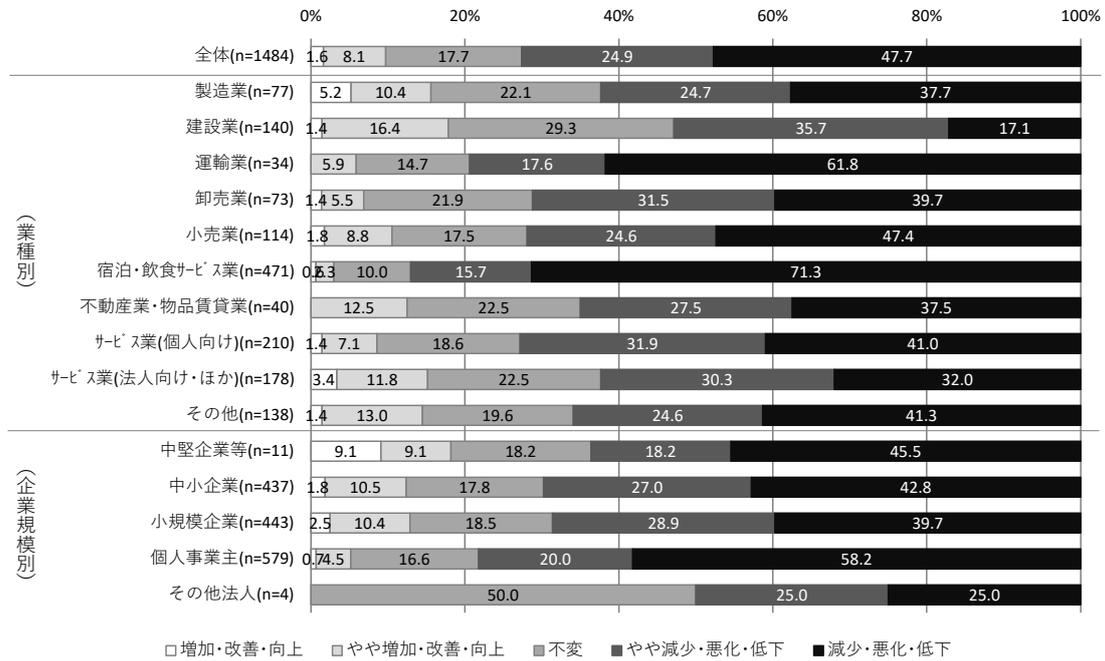


□増加・改善・向上 □やや増加・改善・向上 ■不変 ■やや減少・悪化・低下 ■減少・悪化・低下

⑤業況

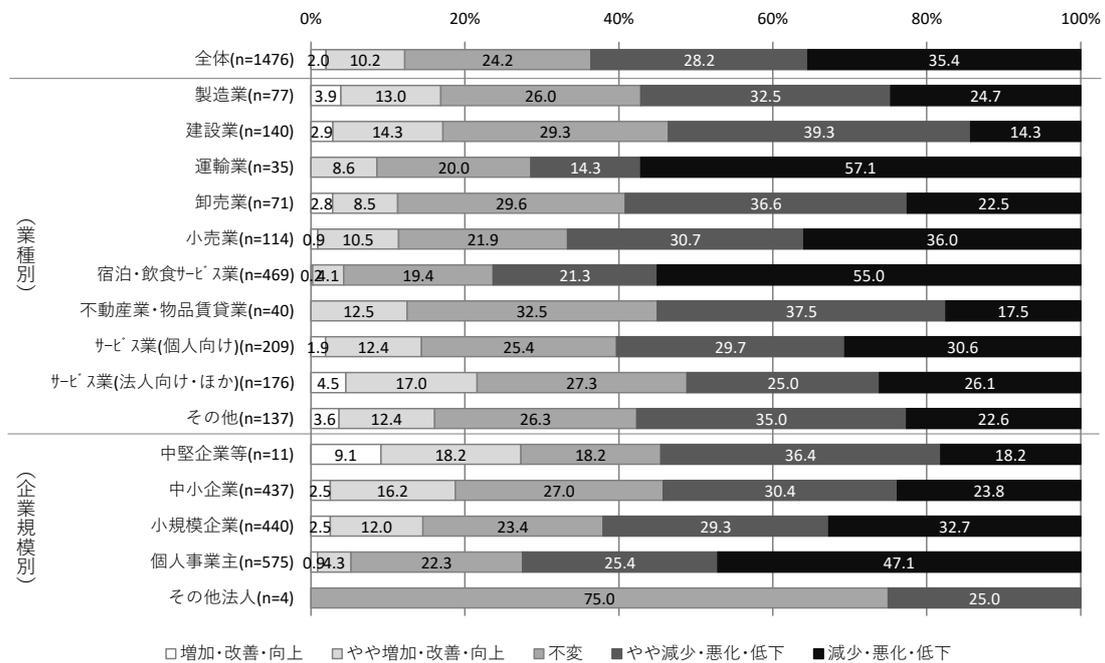
Q4-1-⑤ 2019年全体(通常期)と比較した2021年全体の経営状況:業況

単位：%



Q4-2-⑤ 2020年全体(コロナ禍)と比較した2021年全体の経営状況:業況

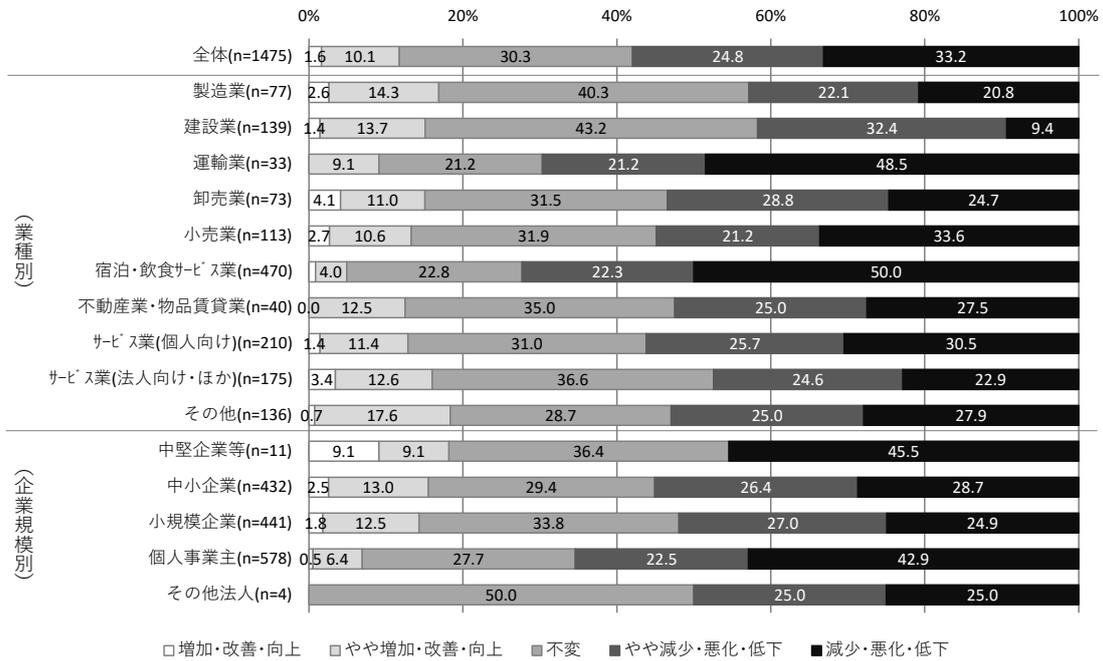
単位：%



⑥生産性

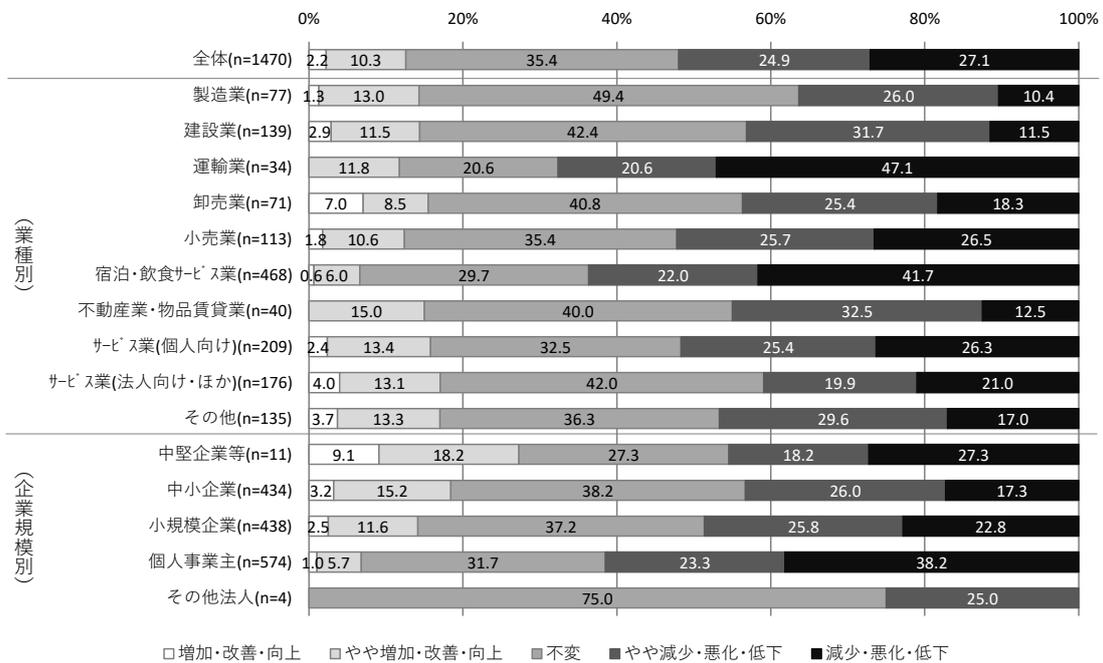
Q4-1-⑥ 2019年全体(通常期)と比較した2021年全体の経営状況:生産性

単位: %



Q4-2-⑥ 2020年全体(コロナ禍)と比較した2021年全体の経営状況:生産性

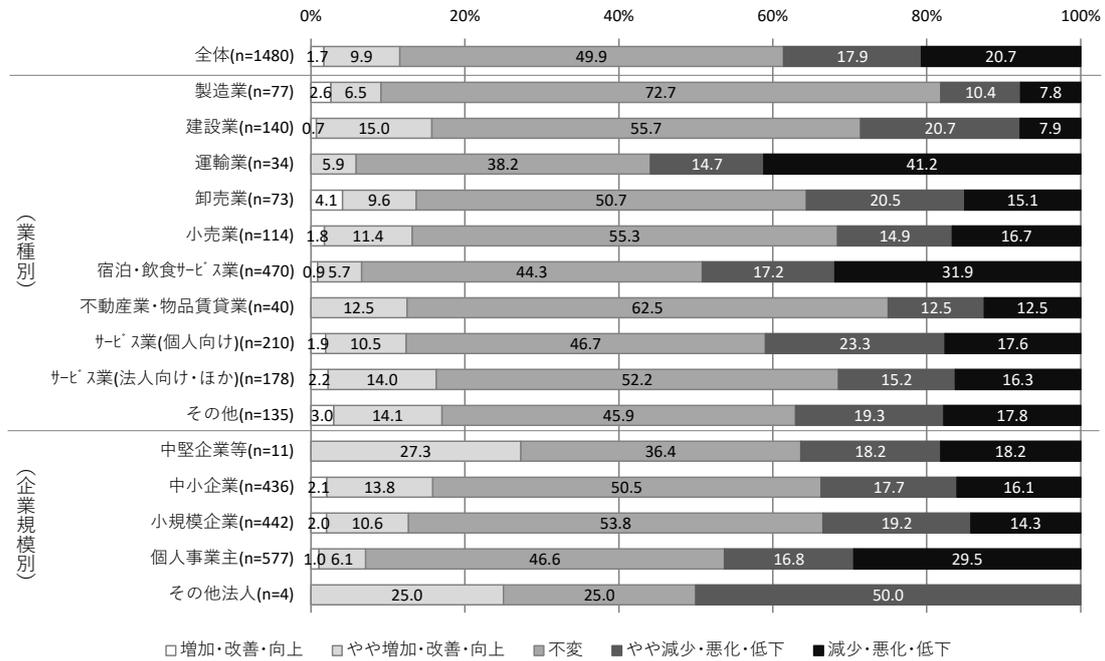
単位: %



⑦労働環境

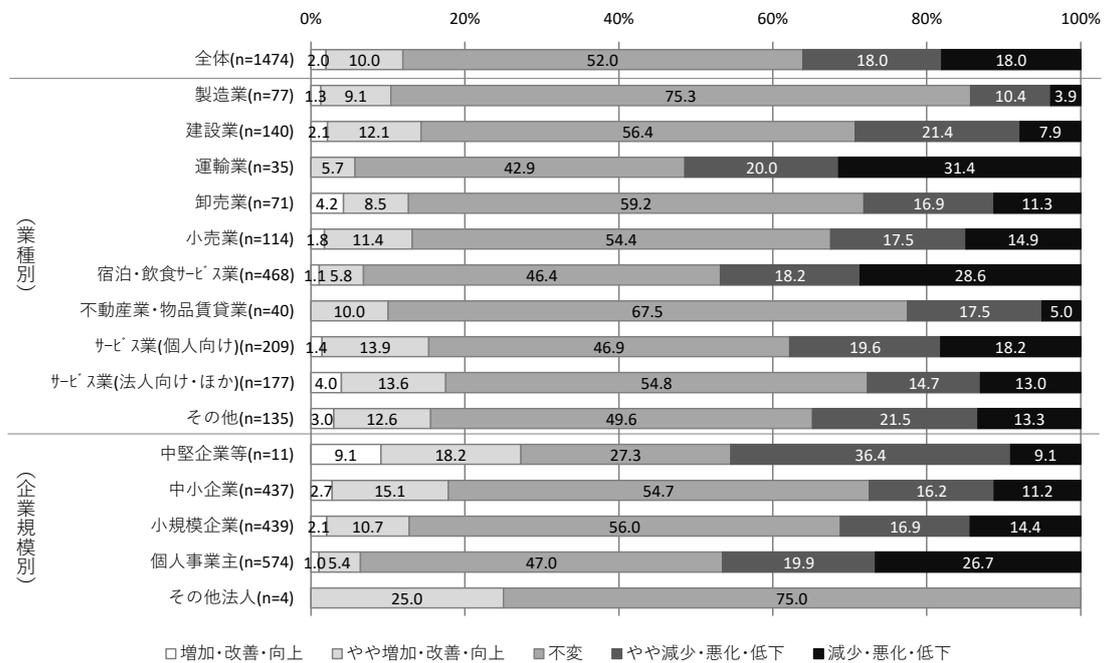
Q4-1-⑦ 2019年全体(通常期)と比較した2021年全体の経営状況:労働環境

単位: %



Q4-2-⑦ 2020年全体(コロナ禍)と比較した2021年全体の経営状況:労働環境

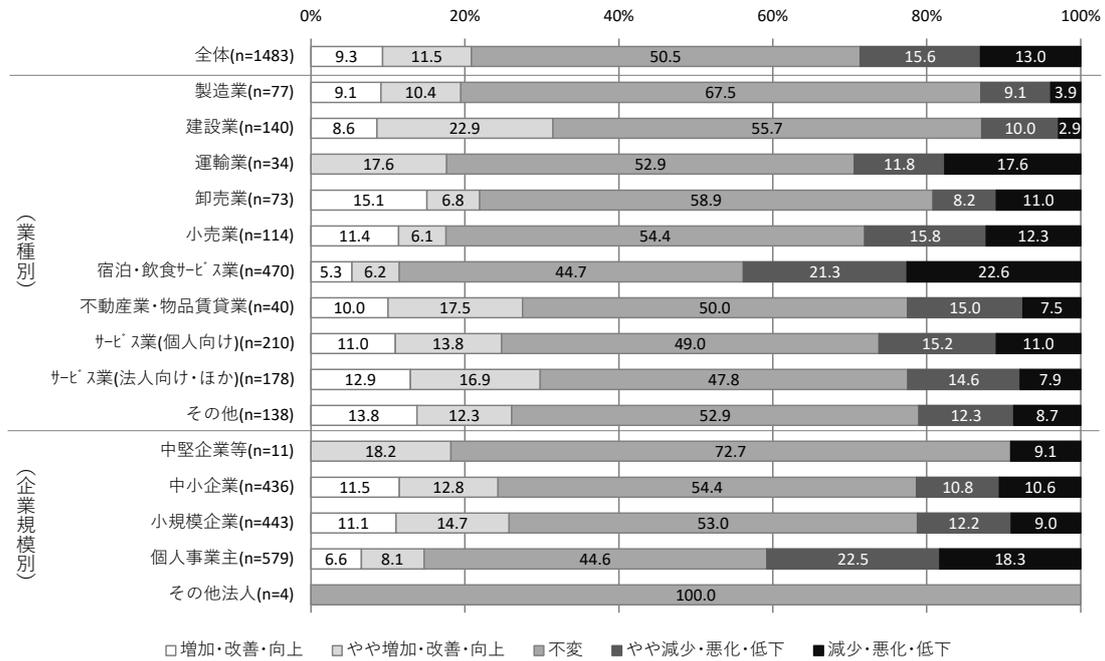
単位: %



⑧事業継続意識

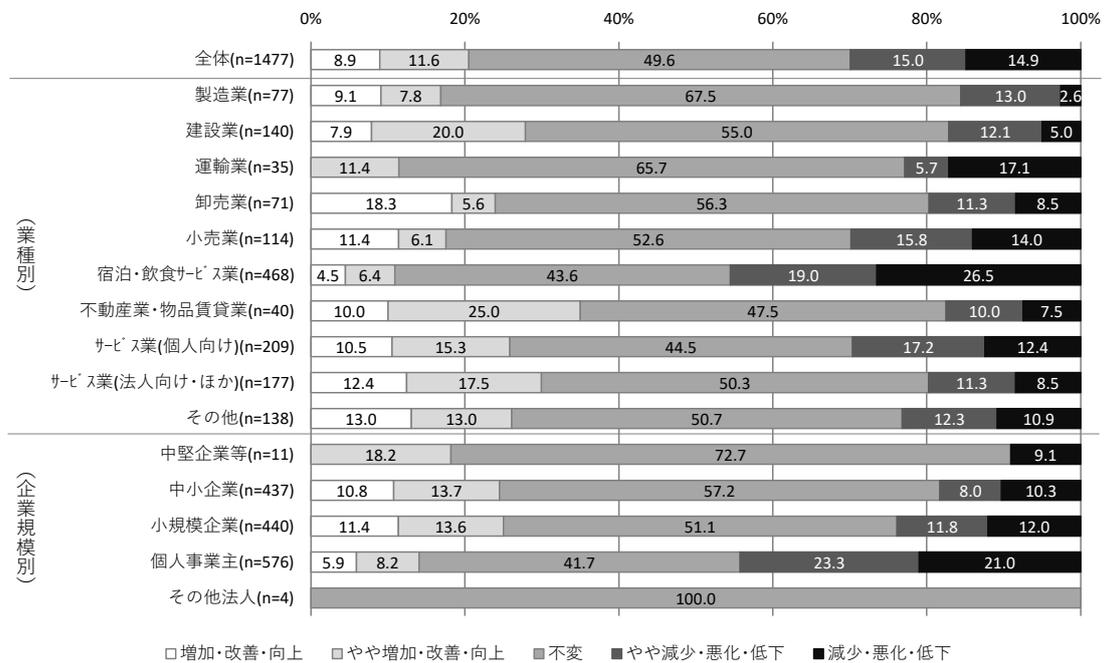
Q4-1-⑧ 2019年全体(通常期)と比較した2021年全体の経営状況:事業継続意識

単位: %



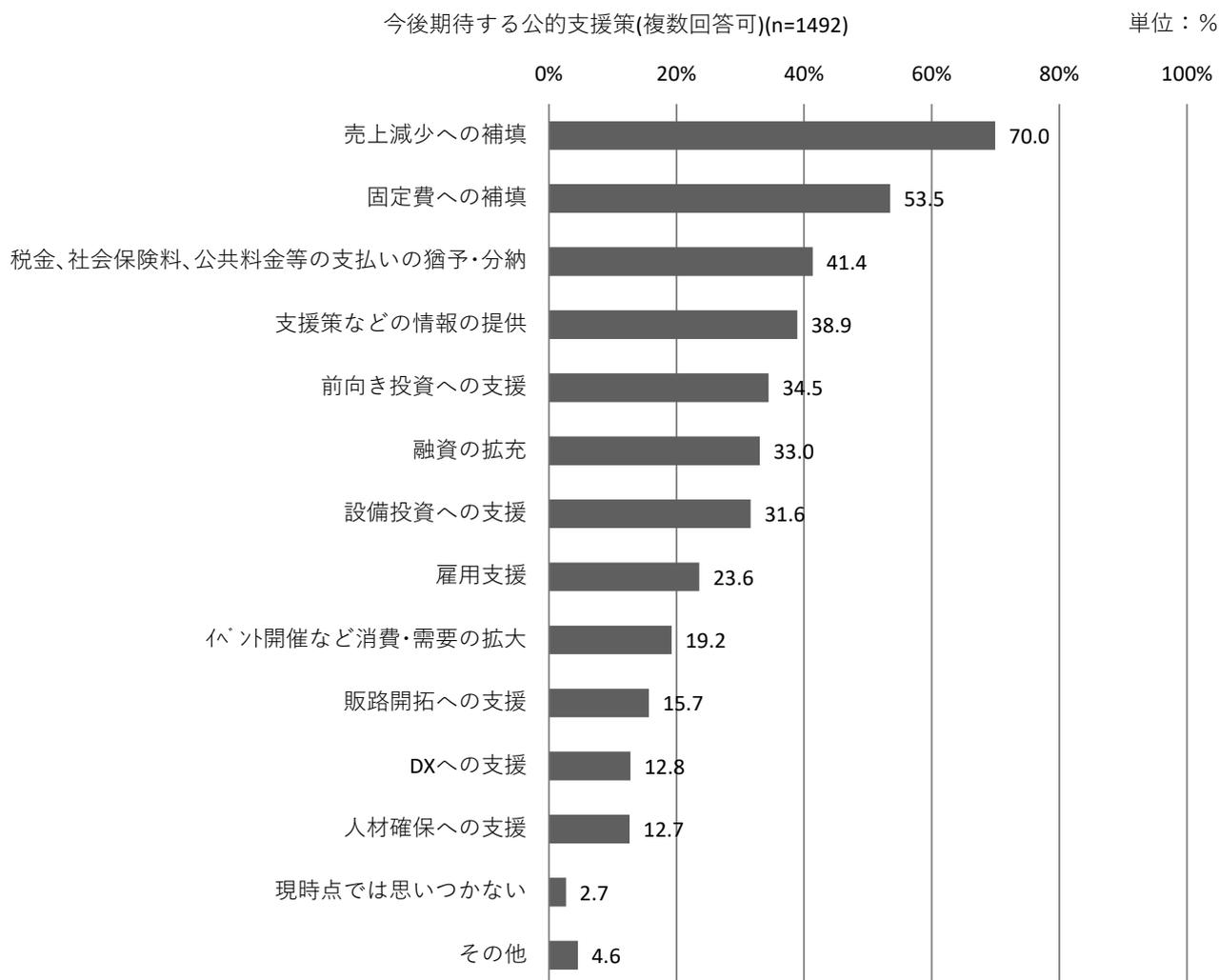
Q4-2-⑧ 2020年全体(コロナ禍)と比較した2021年全体の経営状況:事業継続意識

単位: %



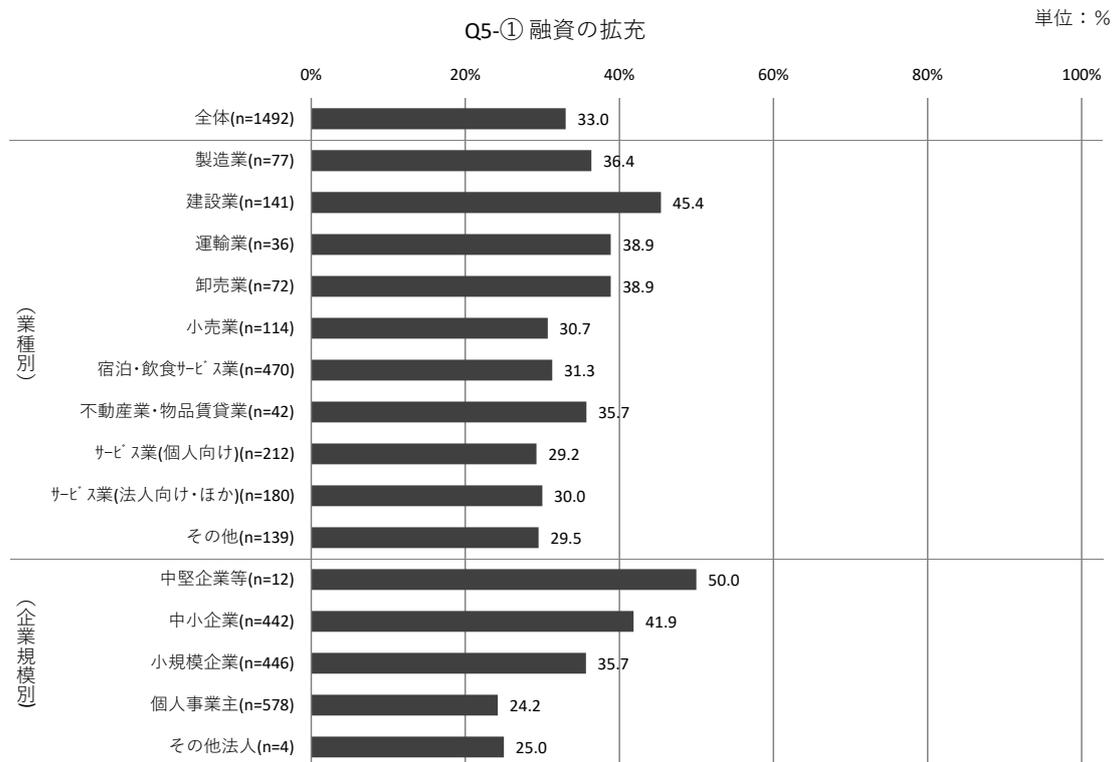
(5) 今後期待する公的支援策

今後期待する公的支援策について、「売上減少への補填」が70.0%で最も多く、次いで「固定費への補填」が53.5%、「税金、社会保険料、公共料金等の支払いの猶予・分納」が41.4%が続いている。



<業種・規模別の今後期待する各公的支援策>

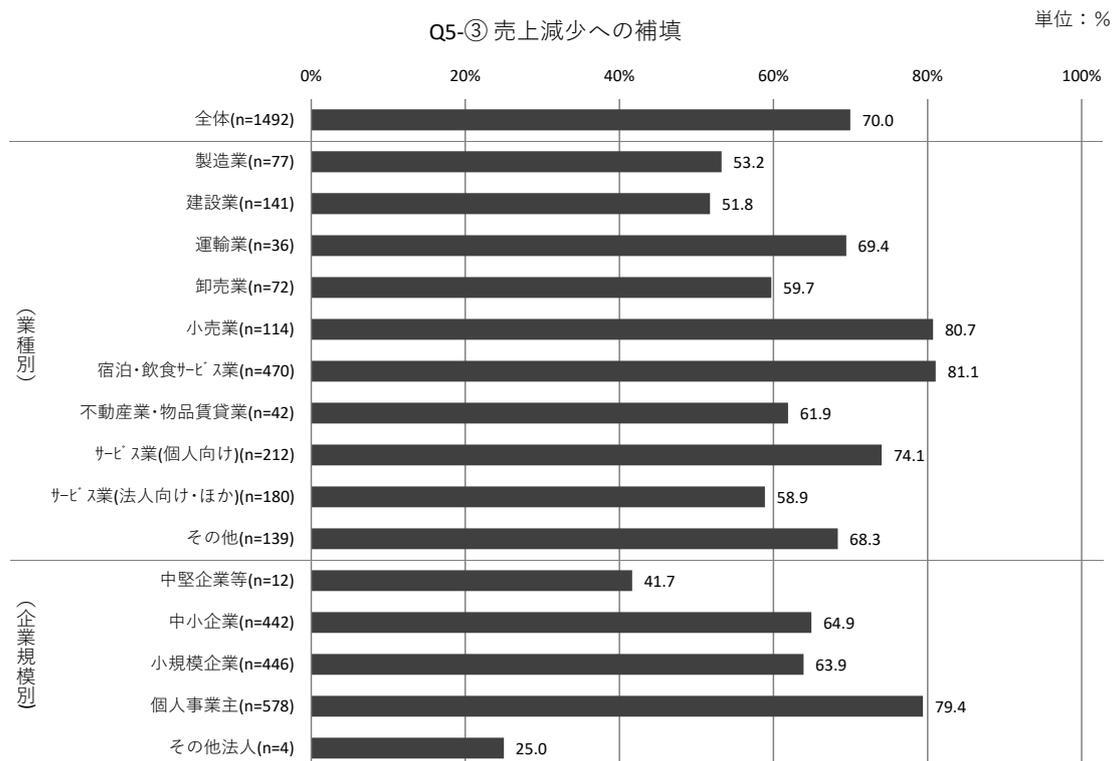
①融資の拡充



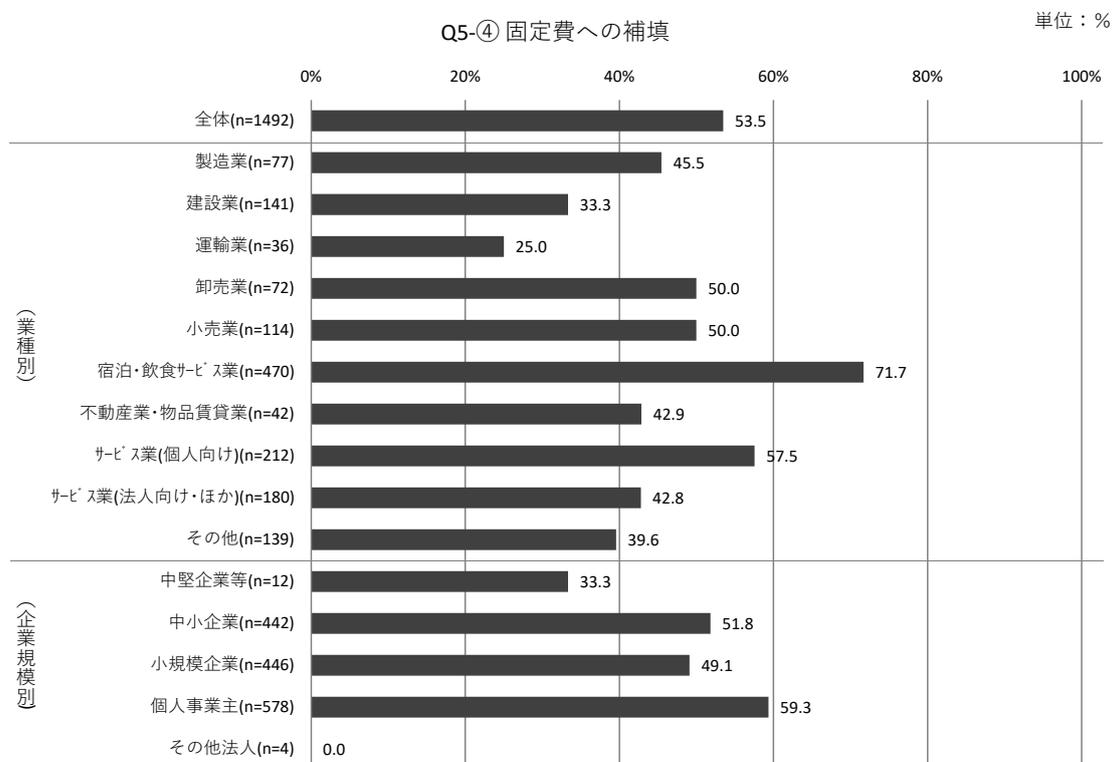
②税金、社会保険料、公共料金等の支払いの猶予・分納



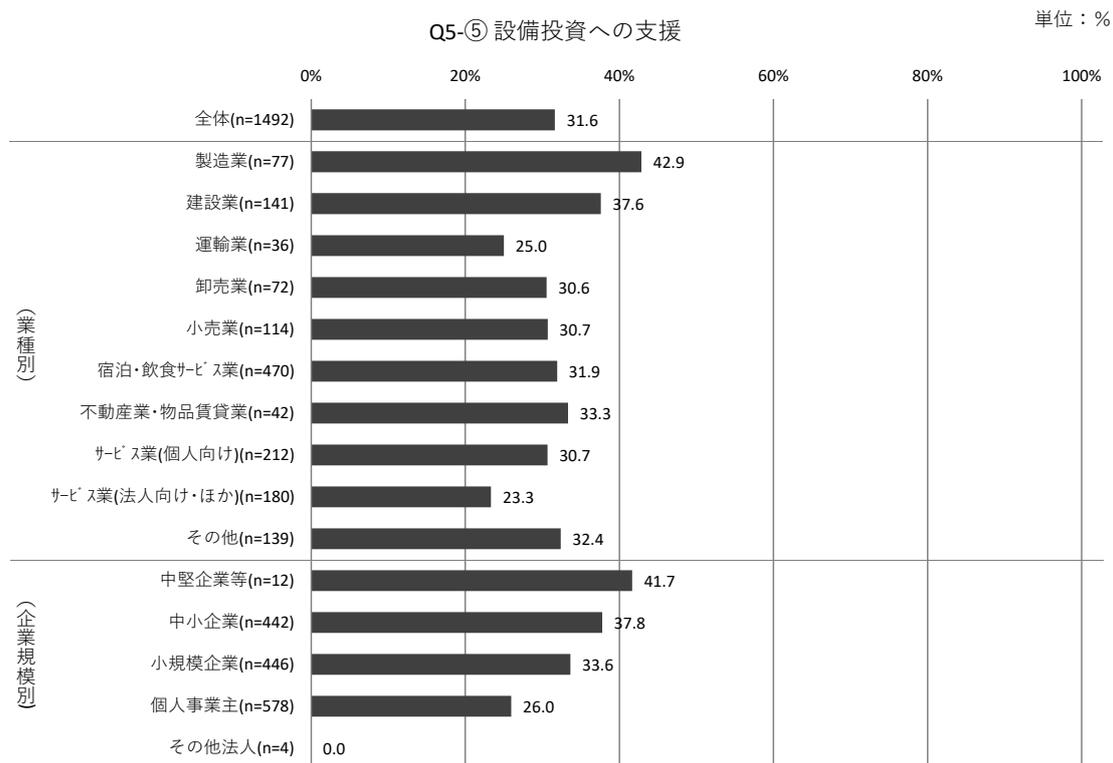
③売上減少への補填



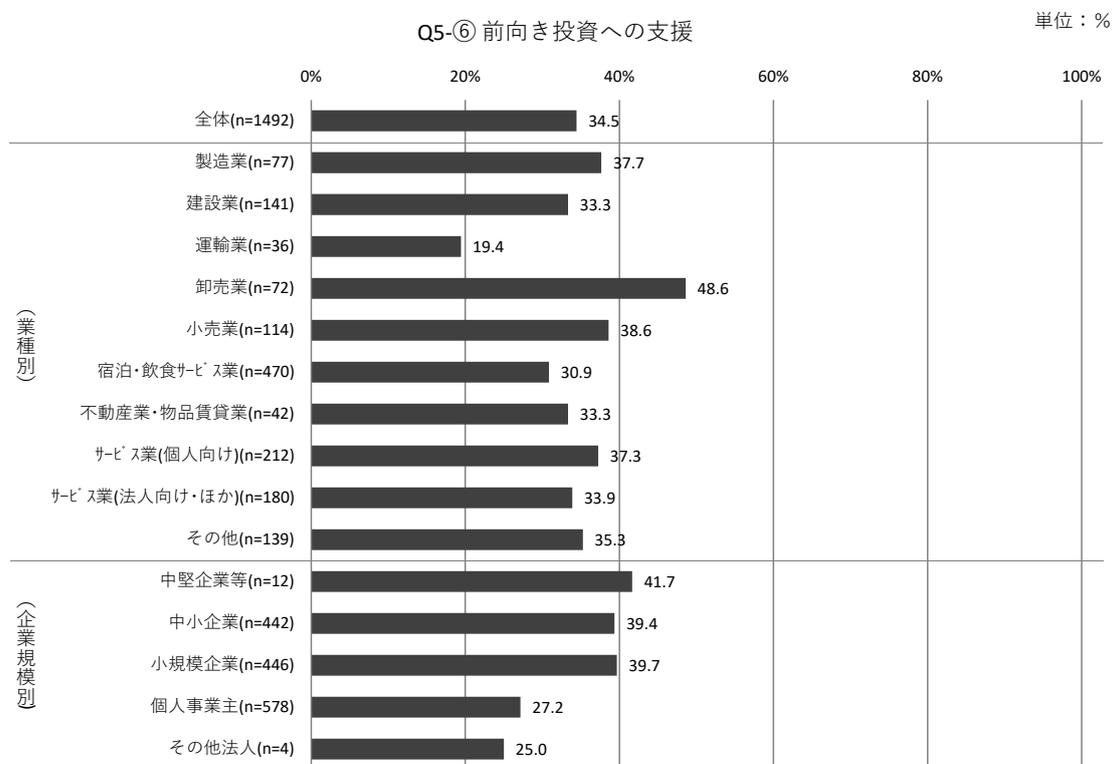
④固定費への補填



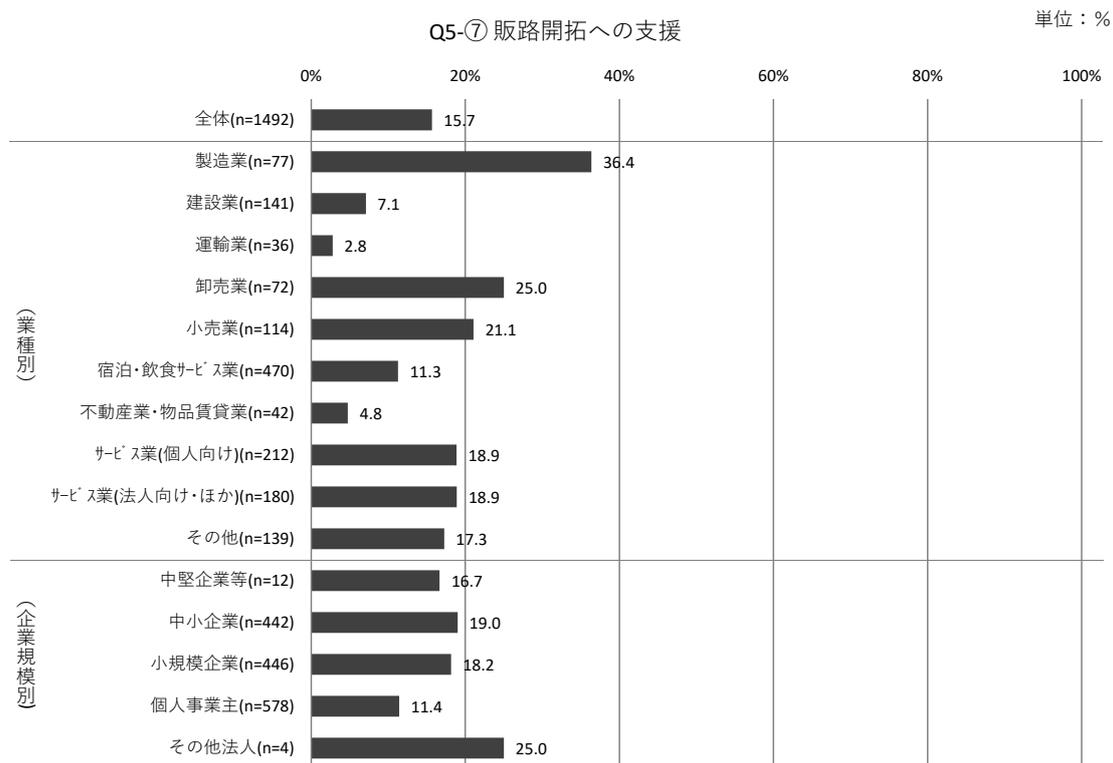
⑤設備投資への支援



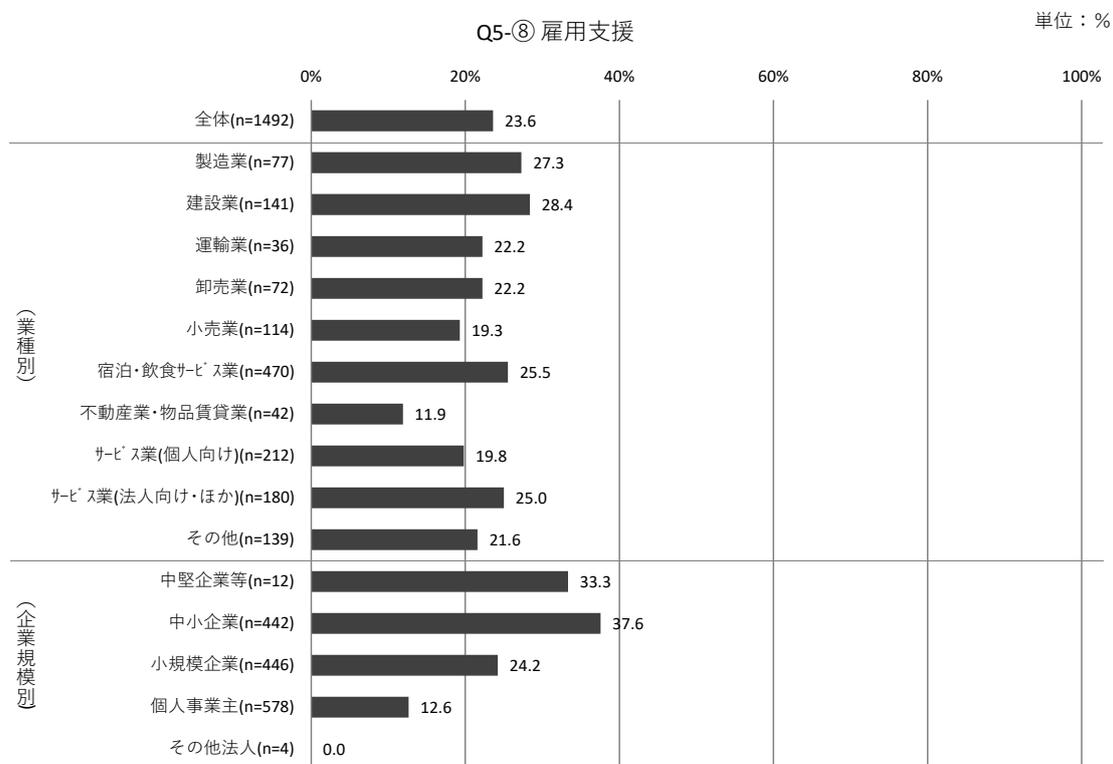
⑥前向き投資への支援



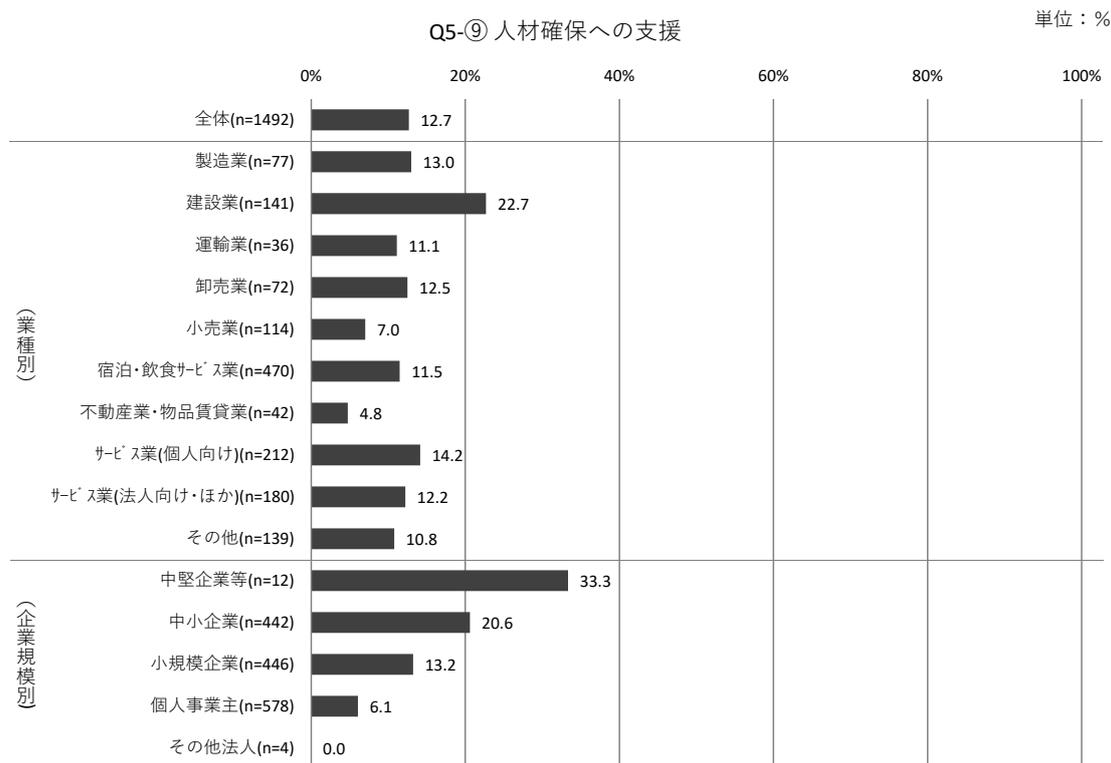
⑦販路開拓への支援



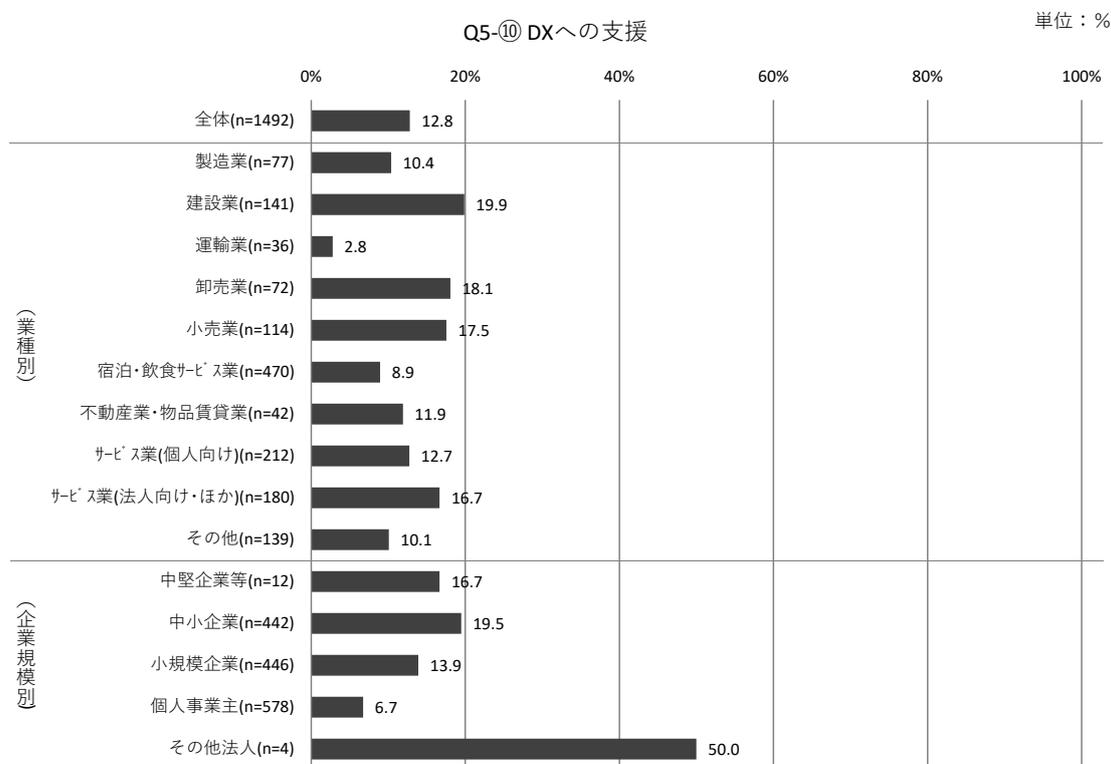
⑧雇用支援



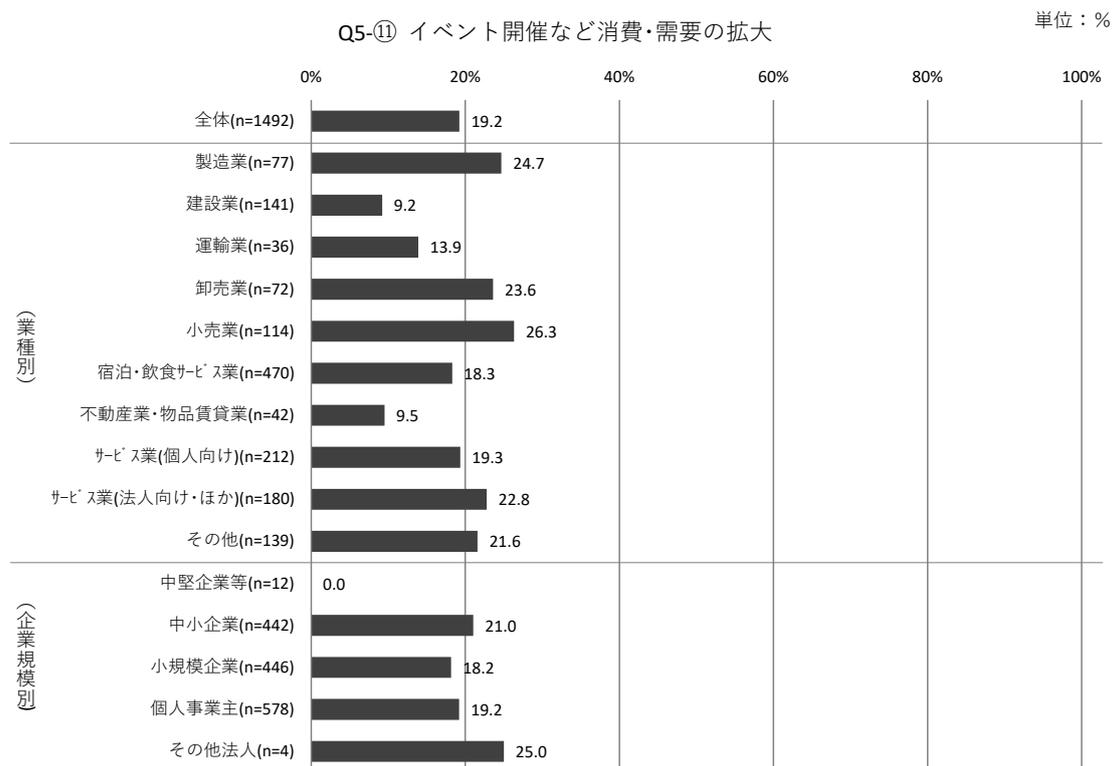
⑨人材確保への支援



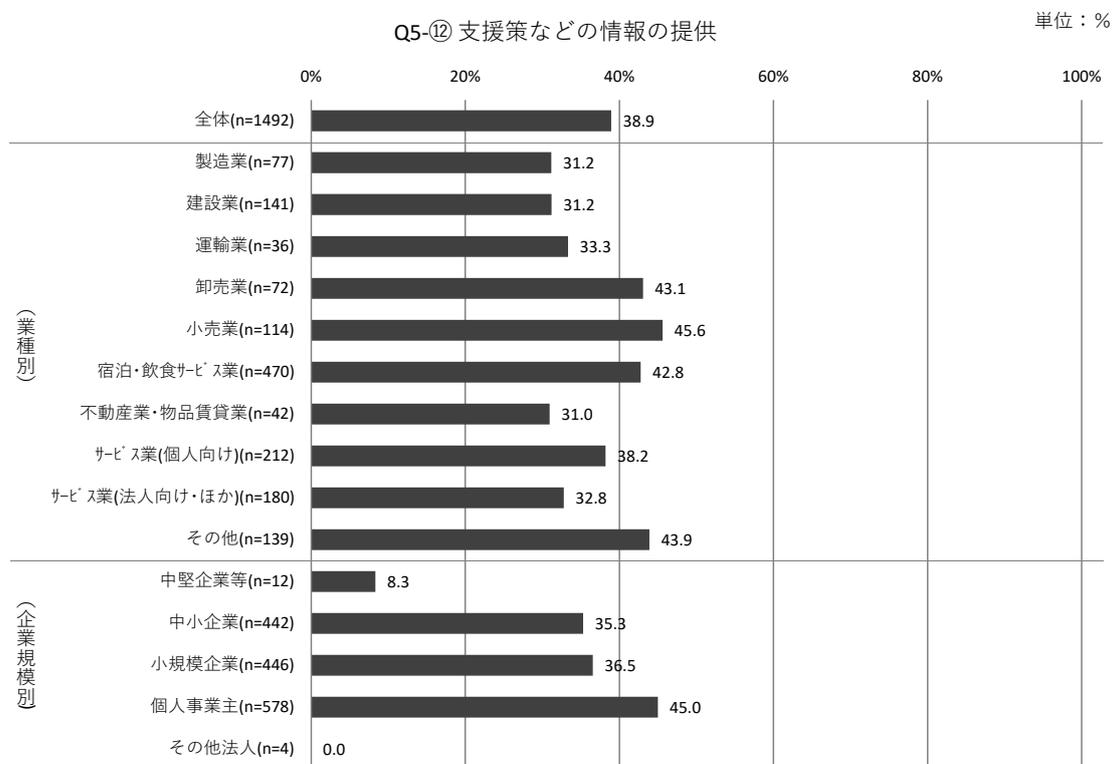
⑩DX への支援



⑪ イベント開催など消費・需要の拡大



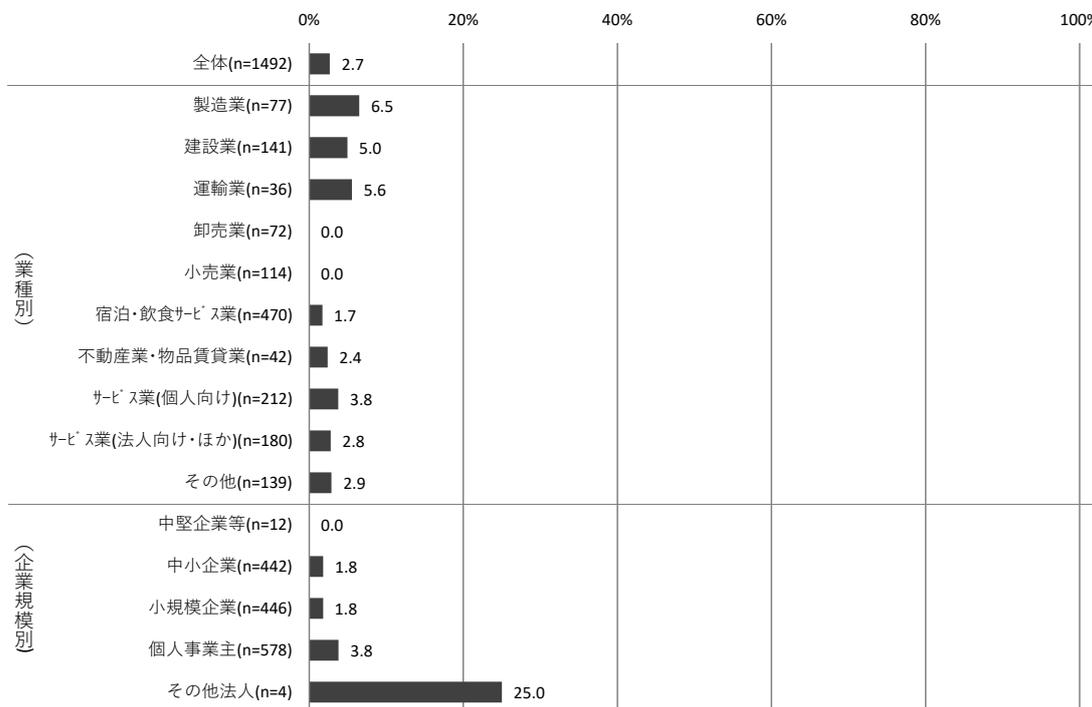
⑫ 支援策などの情報の提供



⑬現時点では思いつかない

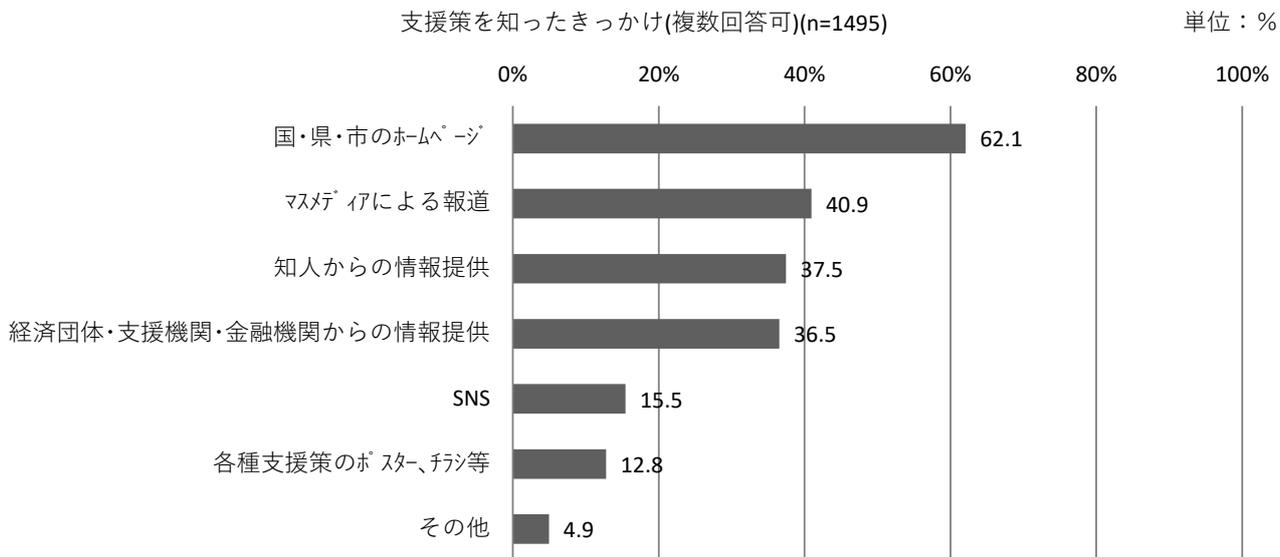
Q5-⑬ 現時点では思いつかない

単位：%



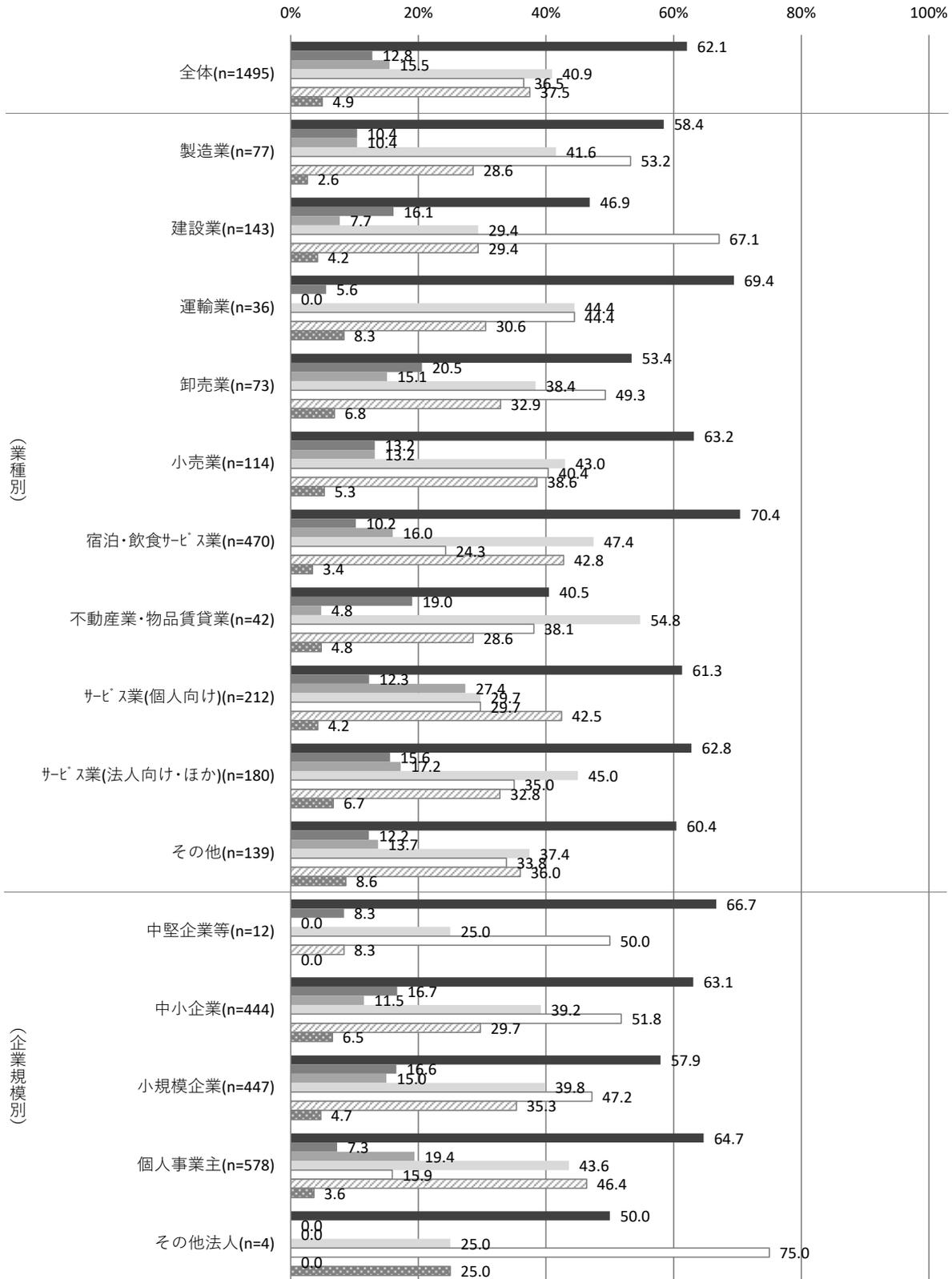
(6) 支援策を知ったきっかけ

支援策を知ったきっかけについて、「国・県・市のホームページ」が62.1%で最も多く、次いで「マスメディアによる報道」が40.9%、「知人からの情報提供」が37.5%が続いている。



Q6 支援策を知ったきっかけ

単位：%



- 国・県・市のホームページ
- 各種支援策のポスター、チラシ等
- SNS
- マスメディアによる報道
- 経済団体・支援機関・金融機関からの情報提供
- 知人からの情報提供
- その他

(7) ウィズコロナ・ポストコロナ時代に向け、地域経済の活性化や事業者支援等について寄せられたご意見(自由回答より複数意見があったものを抜粋・要約して掲載しております)

- ・ 今後は延命のための支援よりも前向き投資への支援策が重要。しかし長く続いたコロナ禍で自己資金が尽きかけている会社も多い。そこに対する何らかの支援策があればよい。事業承継や協業などに取り組むための情報交換やマッチングの場があるといい。
- ・ ゼロ・コロナには戻れないことを確信した。with コロナ時代に向け事業再構築の必要性を痛感した。事業再構築補助金の実施を来期もお願いしたい。
- ・ 最近の求職者は、民間人材紹介業者を利用する傾向が強い。民間人材紹介業者の手数料が非常に高く、かつ、採用した人材がミスマッチ等で早期退職につながる傾向が強い。特に小規模企業の求人に対しての公的機関の支援強化を期待する。
- ・ 2021年度の売り上げは、2020年度比で6掛け、2020年度の売り上げは、2019年度比の6掛けと、低迷が続いている。国からの支援金などでかろうじて凌いでいるが、根本的に売り上げを増加させない事には先がない。with コロナに向けたムード造り、経済を回す為の空気造りを期待する。
- ・ 小規模な業務改善や新規事業への参入の支援を希望。現状の支援制度では必要な事業金額も多く、採択されても借入れが必要で返済に時間がかかる。
- ・ 飲食業として大ダメージを受ける中で、事業を新たに始めた。新事業により売上は上がるが、利益は大幅に減り(赤字が大幅に拡大)する中、事業復活支援金(特例も対象外)や今後の市や県の支援金対象外となる見込。新規展開特例や事業所単位の支援金を強く要望する。
- ・ 協力金、補助金に関しては全くもって足りない。雇用調整助成金でなんとか雇用だけは維持できてきたが、今後はとても無理。個人事業主でもある程度の売上があり、しっかり税金も納めているのに、個人と法人とで助成金の金額が異なるのかわからない。
- ・ 新規創業者に対する支援が少なすぎる。
- ・ 新事業の創出より現事業の拡大発展への支援をお願いしたい。
- ・ きちんと将来性のあるものを選別し、しっかりと支援してほしい。
- ・ 補助金や支援金での延命措置は縮小させ、自助努力を促すべき。事業年数の多寡にかかわらず、積極性を持った企業が地域を牽引していけるように、各社の状況をよく見てほしい。
- ・ 自社だけでの取り組みだけでは乗り越えられない壁があるため、お互いの強みを生かした協業ができる環境が欲しいので情報がほしい。
- ・ 労働生産性を上げるにはデジタルトランスフォーメーション(以後”DX”)しかない。コロナでDX化が進みみずからDX化して良かった。コロナに気付かされた事もある。
- ・ IT投資で効率化しているが、ポストコロナ時代に備え人手は必要。仙台を気に入って転勤のない地場企業に職を求めているパターンが多いと感じた一方で、大企業や中堅企業との賃金格差を埋めるために、賃金テーブルの再設計が不可欠と感じた。仙台市内の中小企業が企業や中堅企業から転職者を受け入れられるような金銭面の支援策があればいい人材を集めやすくなるのではないかと。
- ・ コロナ後の急激な経済回復の背景で半導体不足、材料費の高騰による収益の悪化が懸念される。材料費高騰による売上への転嫁は収益改善にはつながらず、賃金へ反映させることはできないので、雇用支援を充実してもらいたい。

- ・若い人の斬新なアイデアを聞ける機会や青年を応援する機会があると良い。
- ・with コロナ・ポストコロナ時代では、社会的価値観の変化により、顧客ニーズが変化すると思われる。景気刺激策も重要であるが、サービスを提供する側が、こうした変化に対応したサービスを提供できるよう事業の見直しを行う必要がある。そこには人手不足の問題とそれを補う労働生産性向上に向けたITやDXの活用がある。そうしたデジタル対応の支援制度の拡充を望むとともに、そうしたサービスがサブスクとなっている現状を踏まえた資金使途拡大を望む。
- ・通販サイトやオンライン授業など新たなスタイルでの事業が求められ、新規事業に対する資金も必要だったが補助金や支援のおかげで対応できた。新たなスタイルは認知度が低く広告費等も必要なため今後も支援を活用しながら事業継続をしていく。
- ・売上減少補填だけでなく、企業努力によって、売上が変わらない状態でも次にチャレンジする企業を補助してほしい。
- ・支援策を迅速にわかりやすく提供してほしい。申請は全てオンライン申請にしてほしい。国の施策はオンライン、市の施策は紙媒体といった煩雑さ、同じ書類を何度も準備する手間を省いてほしい。
- ・人が来ない、売れない状況で、国や市の支援金に助けられた。今までの形から、新しいスタイルに変化していくことを考えるいい機会になった。時代に合う支援策を望む。
- ・コロナ禍で多くの事業者が打撃を受けて融資を受けた結果、今後事業承継において融資の個人保証が大きな問題となる。事業承継の際に個人保証を外せる様な施策を国と一体となって進めるべき。
- ・コロナ発生当時は、事業継続よりも事業の転換、新規事業への取り組みが必要だったが、支援は継続についてのもばかりで、新規事業向けに対しては皆無だった記憶がある。事業継続よりもすぐに新規事業へ取り組まないと存続できない状態だったが、各機関の対応含めそのような企業があることへの理解が不足していたように感じた。
- ・申請をもっと簡単にしてほしい。手間がかかり社員の少ない会社では負担が大きい。
- ・ネットからしか申請できないシステムはやめて欲しい。紙媒体で書いて送る方が分かりやすい。
- ・補助金を利用したいのに情報が出るのに時間がかかり、すぐにでも導入したい機器があるのに、対象になるかわからず必要な時期に必要な機器をそろえることができず、思い切った設備投資がしにくい。随時申請、採択の可否もスピード審査としていただける仕組みがあればいいと思う。
- ・中小企業、個人事業など小規模な事業にもっと手厚く相談にのって頂きたい。
- ・利益を出して、納税している企業に対し、さらに利益を増加させるための支援を期待したい。赤字続きの企業を延命させるのではなく、今後に期待を持たせるような企業に対し支援してほしい。
- ・自治体のホームページでもパッと見て分かりやすい誘導デザインにしたり、制度に特化したSNSを開設する等、もっと分かりやすく広く告知してほしい。
- ・事業継承の有り方や今後の考え方について等知り得る情報の手法が知りたい。
- ・飲食店を中心に冷え込んだ経済の刺激を国及び地方自治体が積極的に行い、コロナ前の様な活気を取り戻せるよう、良案を出し、それに関わる業界も含め、元の状況に近づけるように期待をしたい。
- ・状況が沈静化すれば飲食、娯楽、旅行業関係は好転すると想像されるが、製造業がV字回復することは想定しづらいので業種業態別に状況をみながら支援策を講じてもらえるとありがたい。
- ・ゼロ金利融資は、コロナ禍から抜け出していない状況で支払いが始まっている。据え置き期間の延長や、一部支払免除、税負担の軽減等も必要。また、コロナによる倒産の場合の特別な措置も必要。

4. 分析・考察

(1) 融資制度の利用別に見た 2021 年の経営状況について

対 2019 年比較及び対 2020 年比較の経営状況において、[売上高] [経常利益] [資金繰り] [生産性] の指標全てについて、融資制度を「利用した」事業者の方が、「利用していない」事業者よりも、増加（改善・向上）している割合が大きい。また、「利用した」事業者の方が、「利用していない」事業者よりも、減少（悪化・低下）している割合が小さい。したがって、融資制度を「利用」した事業者は、「利用していない」事業者よりも、経営状況が良好な傾向にある。

		合計	Q4-1-① 2019年全体(通常期)と比較した 2021年の経営状況:売上高		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
	全体	1487	15.0	8.2	76.8
Q1-② 仙台市の制度融資及び保証料補給	利用した	491	19.1	6.9	73.9
	利用していない	988	13.0	8.9	78.1

		合計	Q4-1-② 2019年全体(通常期)と比較した 2021年の経営状況:経常利益		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
	全体	1483	14.0	9.1	76.9
Q1-② 仙台市の制度融資及び保証料補給	利用した	488	17.6	8.4	74.0
	利用していない	988	12.2	9.5	78.2

		合計	Q4-1-③ 2019年全体(通常期)と比較した 2021年の経営状況:資金繰り		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
	全体	1480	13.1	25.3	61.6
Q1-② 仙台市の制度融資及び保証料補給	利用した	485	19.0	20.8	60.2
	利用していない	988	10.2	27.4	62.3

		合計	Q4-1-④ 2019年全体(通常期)と比較した 2021年の経営状況:生産性		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
	全体	1475	11.7	30.3	58.0
Q1-② 仙台市の制度融資及び保証料補給	利用した	481	16.2	29.5	54.3
	利用していない	987	9.5	30.8	59.7

		合計	Q4-2-① 2020年全体(コロナ禍)と比較した 2021年の経営状況:売上高		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
全体		1480	21.8	11.0	67.2
Q1-② 仙台市の制度融資及び保証料補給	利用した	488	28.5	10.9	60.7
	利用していない	987	18.4	11.1	70.4

		合計	Q4-2-② 2020年全体(コロナ禍)と比較した 2021年の経営状況:経常利益		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
全体		1480	19.5	13.3	67.2
Q1-② 仙台市の制度融資及び保証料補給	利用した	487	26.7	14.2	59.1
	利用していない	987	15.9	13.0	71.1

		合計	Q4-2-③ 2020年全体(コロナ禍)と比較した 2021年の経営状況:資金繰り		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
全体		1474	13.7	30.4	55.9
Q1-② 仙台市の制度融資及び保証料補給	利用した	482	20.7	29.0	50.2
	利用していない	987	10.2	31.1	58.7

		合計	Q4-2-④ 2020年全体(コロナ禍)と比較した 2021年の経営状況:生産性		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
全体		1470	12.6	35.4	52.0
Q1-② 仙台市の制度融資及び保証料補給	利用した	479	17.1	35.5	47.4
	利用していない	986	10.3	35.6	54.1

(2) 融資制度の利用別に見た前向き投資への意欲について

今後期待する公的支援策において、「設備投資への支援」「前向き投資への支援」「人材確保への支援」「DXへの支援」の前向き投資に関する支援について、融資制度を「利用した」事業者の方が、「利用していない」事業者よりも、求める割合が大きい。したがって、融資制度を「利用した」事業者の方が、「利用していない」事業者よりも、前向きな投資への意欲が高い傾向にある。

	合計	Q5 新型コロナウイルス感染症に関して、今後期待する公的支援策				
		設備投資への支援	前向き投資への支援	人材確保への支援	DXへの支援	
全体	1492	31.6	34.5	12.7	12.8	
Q1-② 仙台市の制度融資及び保証料補給	利用した	495	39.0	38.4	18.0	16.2
	利用していない	988	27.9	32.6	10.0	11.2

(3) 前向き投資に関する制度の利用別に見た経営状況について

対 2019 年比較及び対 2020 年比較の経営状況において、前向き投資に関する制度※)を「利用した」事業者は [売上高] [経常利益] [資金繰り] [生産性] [労働環境] [事業継続意識] の指標全てにおいて、「利用していない」事業者よりも、増加 (改善・向上) している割合が大きい。また、「利用した」事業者の方が、減少 (悪化・低下) している割合が小さい。したがって、前向き投資に関する制度を「利用した」事業者は、「利用していない」事業者よりも、経営状況が良好な傾向にある。

※前向き投資に関する制度とは、「⑥仙台市中小企業チャレンジ補助金」「⑦仙台市地域産業応援金」「⑨宮城県中小企業等再起支援事業補助金」「⑭事業再構築補助金」「⑮ものづくり補助金、小規模事業者持続化補助金、IT 導入補助金」をいう。

		合計	Q4-1-① 2019年全体(通常期)と比較した 2021年の経営状況:売上高		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
全体		1487	15.0	8.2	76.8
Q1 前向き投資に関する制度	1つでも利用した	690	17.7	8.4	73.9
	1つも利用しなかった	777	12.7	8.2	79.0

		合計	Q4-1-② 2019年全体(通常期)と比較した 2021年の経営状況:経常利益		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
全体		1483	14.0	9.1	76.9
Q1 前向き投資に関する制度	1つでも利用した	690	15.7	11.2	73.2
	1つも利用しなかった	775	12.8	7.5	79.7

		合計	Q4-1-③ 2019年全体(通常期)と比較した 2021年の経営状況:資金繰り		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
全体		1480	13.1	25.3	61.6
Q1 前向き投資に関する制度	1つでも利用した	690	15.4	23.5	61.2
	1つも利用しなかった	774	11.1	26.7	62.1

		合計	Q4-1-⑥ 2019年全体(通常期)と比較した 2021年の経営状況:生産性		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
全体		1475	11.7	30.3	58.0
Q1 前向き投資に関する制度	1つでも利用した	688	15.1	29.2	55.7
	1つも利用しなかった	770	8.8	31.7	59.5

		合計	Q4-1-⑦ 2019年全体(通常期)と比較した 2021年の経営状況:労働環境		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
全体		1480	11.6	49.9	38.6
Q1 前向き投資に関する制度	1つでも利用した	690	16.1	46.2	37.7
	1つも利用しなかった	773	7.5	53.0	39.5

		合計	Q4-1-⑧ 2019年全体(通常期)と比較した 2021年の経営状況:事業継続意識		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
全体		1483	20.8	50.5	28.7
Q1 前向き投資に関する制度	1つでも利用した	690	27.8	47.1	25.1
	1つも利用しなかった	776	14.9	53.2	31.8

		合計	Q4-2-① 2020年全体(コロナ禍)と比較した 2021年の経営状況:売上高		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
全体		1480	21.8	11.0	67.2
Q1 前向き投資に関する制度	1つでも利用した	689	27.6	11.8	60.7
	1つも利用しなかった	775	16.6	10.5	72.9

		合計	Q4-2-② 2020年全体(コロナ禍)と比較した 2021年の経営状況:経常利益		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
全体		1480	19.5	13.3	67.2
Q1 前向き投資に関する制度	1つでも利用した	689	24.1	14.7	61.2
	1つも利用しなかった	775	15.4	12.3	72.4

		合計	Q4-2-③ 2020年全体(コロナ禍)と比較した 2021年の経営状況:資金繰り		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
全体		1474	13.7	30.4	55.9
Q1 前向き投資に関する制度	1つでも利用した	689	17.0	29.6	53.4
	1つも利用しなかった	772	10.8	31.2	58.0

		合計	Q4-2-⑥ 2020年全体(コロナ禍)と比較した 2021年の経営状況:生産性		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
全体		1470	12.6	35.4	52.0
Q1 前向き投資に関する制度	1つでも利用した	687	18.3	34.1	47.6
	1つも利用しなかった	769	7.4	37.2	55.4

		合計	Q4-2-⑦ 2020年全体(コロナ禍)と比較した 2021年の経営状況:労働環境		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
全体		1474	11.9	52.0	36.1
Q1 前向き投資に関する制度	1つでも利用した	689	17.3	49.5	33.2
	1つも利用しなかった	771	7.1	54.2	38.7

		合計	Q4-2-⑧ 2020年全体(コロナ禍)と比較した 2021年の経営状況:事業継続意識		
			増加・改善・ 向上	不変	減少・悪化・ 低下
全体		1477	20.5	49.6	29.9
Q1 前向き投資に関する制度	1つでも利用した	689	27.6	46.4	26.0
	1つも利用しなかった	774	14.5	52.1	33.5

(4) 中小企業応援窓口利用状況別に見た支援策利用数について

中小企業応援窓口を「利用した」事業者と「利用していない」事業者における、1事業者あたりの支援策利用件数では「利用した」事業者では平均 6.56 件の支援策を利用しているのに対し、「利用していない」事業者は、平均 4.30 件の支援策となっており、中小企業応援窓口を「利用した」事業者は、「利用していない」事業者よりも、多くの支援策を利用している。

【窓口を利用した事業者】

窓口利用事業者の全体=202件

利用した支援策	支援策利用件数	窓口利用事業者の全体に対する割合
Q1-② 仙台市の制度融資及び保証料補給	142	70.3%
Q1-③ 仙台市の資本性劣後ローン連動型給付金	43	21.3%
Q1-④ 仙台市感染症拡大防止協力金	122	60.4%
Q1-⑤ 仙台市時短要請等関連事業者支援金	121	59.9%
Q1-⑥ 仙台市中小企業チャレンジ補助金	10	5.0%
Q1-⑦ 仙台市地域産業応援金	107	53.0%
Q1-⑧ 宮城県時短要請等関連事業者支援金	104	51.5%
Q1-⑨ 宮城県中小企業等再起支援事業補助金	94	46.5%
Q1-⑩ 持続化給付金	180	89.1%
Q1-⑪ 家賃支援給付金	119	58.9%
Q1-⑫ 雇用調整助成金	81	40.1%
Q1-⑬ 一時支援金・月次支援金	81	40.1%
Q1-⑭ 事業再構築補助金	57	28.2%
Q1-⑮ ものづくり補助金、小規模事業者持続化補助金、IT導入補助金	64	31.7%
支援利用件数合計	1,325	

1事業者あたりの平均支援策利用件数 6.56

【窓口を利用していない事業者】

窓口非利用事業者の全体=1,276件

利用した支援策	支援策利用件数
Q1-② 仙台市の制度融資及び保証料補給	346
Q1-③ 仙台市の資本性劣後ローン連動型給付金	28
Q1-④ 仙台市感染症拡大防止協力金	558
Q1-⑤ 仙台市時短要請等関連事業者支援金	690
Q1-⑥ 仙台市中小企業チャレンジ補助金	20
Q1-⑦ 仙台市地域産業応援金	386
Q1-⑧ 宮城県時短要請等関連事業者支援金	474
Q1-⑨ 宮城県中小企業等再起支援事業補助金	268
Q1-⑩ 持続化給付金	1,028
Q1-⑪ 家賃支援給付金	614
Q1-⑫ 雇用調整助成金	358
Q1-⑬ 一時支援金・月次支援金	417
Q1-⑭ 事業再構築補助金	92
Q1-⑮ ものづくり補助金、小規模事業者持続化補助金、IT導入補助金	205
支援利用件数合計	5,484

1事業者あたりの平均支援策利用件数 4.30

5. 資料編

(1) 用語集

① 仙台市中小企業応援窓口

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者が各種支援施策を積極的に活用できるよう公益財団法人仙台市産業振興事業団が設置している窓口。中小企業診断士や税理士等の専門家が補助金・助成金等の手続き支援や経営相談に応じている他、専門家派遣等を実施している。

② 仙台市の制度融資及び保証料補給

制度融資は事業者が経営上必要とする資金を円滑に調達できるように設けている制度。申し込みは各取扱金融機関等に行う。保証料補給は制度融資の内、新型コロナウイルス感染症により影響を受け対象資金により資金調達を行った事業者が当初支払った信用保証料を仙台市が補給するもの。

③ 仙台市資本性劣後ローン連動型給付金

日本政策金融公庫又は商工組合中央金庫の新型コロナ対策資本性劣後ローンと民間金融機関からの協調支援等により、財務体質の強化と資金繰り改善に取り組む事業者に対し、給付金を支給するもの。

④ 仙台市感染症拡大防止協力金

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、宮城県が行う営業時間短縮等の要請に全面的に協力した事業者に対し、協力金を支給するもの。

⑤ 仙台市時短要請等関連事業者支援金

売上が一定以上減少した中小企業者に対し、事業継続に向けた支援金を支給するもの。宮城県による営業時間短縮等の協力要請の対象事業者か否かによって要件が異なる。

⑥ 仙台市中小企業チャレンジ補助金

新型コロナウイルス感染症の影響による、社会の変化に適応するため、新たな商品やサービスの開発、新分野展開などに前向きに挑戦する市内の事業者に対して補助金を交付しサポートするもの。

⑦ 仙台市地域産業応援金

新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるため、国の中小企業生産性革命推進事業の活用や経営力向上計画等を策定する市内事業者に対して、取り組みを後押しする応援金を支給するもの。

⑧ 宮城県時短要請等関連事業者支援金

飲食店の営業時間短縮の協力要請や不要不急の外出・移動の自粛要請により、事業活動に影響を受けた事業者で、国の支援制度の対象にならない事業者に対し、事業の継続を支援する支援金を交付する宮城県の制度。

⑨宮城県中小企業等再起支援事業補助金

新型コロナウイルス感染症の拡大によって業況が悪化し、経営の維持向上に支障をきたしている中小企業・小規模事業者が、早期の再起を図るため、販路開拓や生産性向上などに向けて取り組むことを補助金を交付し支援する宮城県の制度。

⑩持続化給付金

感染症拡大により営業自粛等により特に大きな影響を受け、売上が前年同月比で 50%以上減少し事業者に対して、事業の継続を支える給付金を給付した国の制度。

⑪家賃支援給付金

新型コロナウイルス感染症を契機とした令和 2 年 5 月の緊急事態宣言の延長などにより、売上の減少に直面する事業者の事業の継続をささえるため、賃料の負担を軽減することを目的とした国の給付金制度。

⑫雇用調整助成金

新型コロナウイルス感染症の影響により事業活動の縮小を余儀なくされた場合に、従業員の雇用維持を図るために雇用調整を実施する事業主に対して、休業手当などの一部を助成する国の制度。

⑬一時支援金・月次支援金

緊急事態措置又はまん延防止等重点措置に伴う飲食店の休業・営業時間短縮又は不要不急の外出・移動の自粛により、特に大きな影響を受け、売上が大きく減少している事業者に対して事業の継続及び立て直しのための取組を支援するため、事業全般に広く使える国の支援金制度。

⑭事業再構築補助金

ウィズコロナ・ポストコロナの時代の経済社会の変化に対応するために新分野展開、業態転換、事業・業種転換、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等、思い切った事業再構築に意欲を有する中小企業等の挑戦を支援する国の補助金。

⑮ものづくり補助金、小規模事業者持続化補助金、IT 導入補助金

中小企業の生産性向上を継続的に支援するために設備投資、IT 導入、販路開拓等に利用できる国の補助金。

(2) 調査票

新型コロナウイルス感染症に関連した事業者向け支援策利用状況調査

※ 回答内容は、本調査の目的に関連すること以外に使用することはなく、個別の事業者名を公表することは一切ありません。

※ 回答内容について、後日電話等で詳細をお伺いする場合がございます。

1 事業者情報

- (1) 事業者名・代表者名 _____
- (2) 住所 _____
- (3) 電話番号 _____
- (4) 代表者年齢(任意) ~30代 40代 50代 60代 70代 80代 ~
- (5) 回答部署名 _____
- (6) 回答者役職・氏名 _____
- (7) メールアドレス _____ @ _____
- (8) 業種

製造業 建設業 運輸業 卸売業 小売業
 宿泊・飲食サービス業 不動産業・物品賃貸業
 サービス業(個人向け) サービス業(法人向け・ほか) その他()

- (9) 企業規模 ※下の表をご参照下さい

資本金(出資額) _____ 円

中堅企業等 中小企業 小規模企業 個人事業主
 その他法人(上記「(8)業種」で「その他」を選択した、資本金なしの事業者)

業種 企業 規模	製造業 及び 右記以外の業種	卸売業	小売業、 宿泊・飲食サービス業、 サービス業(個人向け)、 サービス業(法人向け・ほか)
中堅企業等	資本金(出資額)3億円超 または 常時使用する従業員数が 300人超の会社	資本金(出資額)1億円超 または 常時使用する従業員数が 50人超の会社	資本金(出資額)5千万円超 または 常時使用する従業員数が 100人超の会社
中小企業	資本金(出資額)3億円以下 または 常時使用する従業員数が 300人以下の会社	資本金(出資額)1億円以下 または 常時使用する従業員数が 50人以下の会社	資本金(出資額)5千万円以下 または 常時使用する従業員数が 100人以下の会社

➤ 小規模企業とは、中小企業のうち従業員数が以下の基準に該当する企業です
 ● 製造業及び下記以外の業種・・・20人以下
 ● 卸売業、小売業、宿泊・飲食サービス業、
 サービス業(個人向け)、サービス業(法人向け・ほか)・・・5人以下

- (10) 新型コロナウイルス感染症に対応した資金繰り支援策の利用状況

- ① 感染症の影響を受け、借り入れた金額の総計(2020年と2021年における合算)

1千万円以下 1千万円超～3千万円以下 3千万円超～5千万円以下
 5千万円超～1億円以下 1億円超

- ② 借入先(複数選択可)

民間金融機関の実質無利子・無担保融資(宮城県による制度融資)
 政府系金融機関(日本政策金融公庫等)の実質無利子・無担保融資(国による制度融資)
 保証料補給付き仙台市制度融資
 民間金融機関の有利子・有担保の融資(プロパー融資) その他()

2 調査項目

【設問1】 仙台市・宮城県・国では、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者を対象とする支援策を実施しました。以下①～⑮の支援策の利用状況について、1～4の中から一つずつ選んで下さい。

(各支援策につき○は一つ)

※各支援策の詳細は、別添をご覧ください。

実施主体	支援策	利用状況		利用して いない (対象外の方を 含む)	知らなかった
		役立った	役立たな かった		
仙台市	①仙台市中小企業応援窓口 (支援策の積極的活用に向けた支援や各種経営相談等を行う窓口)	1	2	3	4
	②仙台市の制度融資及び保証料補給 (信用保証付き融資、信用保証料の補給)	1	2	3	4
	③仙台市の資本性劣後ローン連動型給付金 (財務体質の強化等に取り組む事業者への支援)	1	2	3	4
	④仙台市感染症拡大防止協力金 (時短要請等に全面的に協力した飲食事業者への支援)	1	2	3	4
	⑤仙台市時短要請等関連事業者支援金 (緊急事態措置等の影響により売上が減少した事業者への支援)	1	2	3	4
	⑥仙台市中小企業チャレンジ補助金 (社会の変化に適應する新たな取組に挑戦する事業者を支援)	1	2	3	4
	⑦仙台市地域産業応援金 (下記⑭、⑮等を活用する事業者等の取組を後押し)	1	2	3	4
宮城県	⑧宮城県時短要請等関連事業者支援金 (緊急事態措置等の影響により売上が減少した事業者への支援)	1	2	3	4
	⑨宮城県中小企業等再起支援事業補助金 (早期再起に向けた販路開拓や生産性向上等を支援)	1	2	3	4
国	⑩持続化給付金 (売上が半減した事業者が幅広く使える給付金)	1	2	3	4
	⑪家賃支援給付金 (地代・家賃負担を軽減)	1	2	3	4
	⑫雇用調整助成金 (休業手当等の一部を助成)	1	2	3	4
	⑬一時支援金・月次支援金 (緊急事態宣言等の影響を受けた事業者への支援)	1	2	3	4
	⑭事業再構築補助金 (ポスト・ウィズコロナ時代に向けた事業再構築を支援)	1	2	3	4
	⑮ものづくり補助金、小規模事業者持続化補助金、IT導入補助金 (中小企業の生産性向上を支援)	1	2	3	4

1つでも○があれば 設問2へお進み下さい 1つでも○があれば 設問3へお進み下さい 1～3に○が無い方は 設問4へお進み下さい

【設問2】①～⑮の支援策を利用した方で、設問1で「1.役立った」と回答した支援策について、どういった事業分野で役に立ったのか1～5の中から選んで下さい。

(○はいくつでも)

実施主体	支援策	役立った分野					その他 (自由記述)
		事業継続	雇用維持	新商品・サービス 開発	新事業 展開・ 業態転換	業務・ 経営改善	
仙台市	①仙台市中小企業応援窓口 (支援策の積極的活用に向けた支援や各種経営相談を行う窓口)	1	2	3	4	5	
	②仙台市の制度融資及び保証料補給 (信用保証付き融資、信用保証料の補給)	1	2	3	4	5	
	③仙台市の資本性劣後ローン連動型給付金 (財務体質の強化等に取り組む事業者への支援)	1	2	3	4	5	
	④仙台市感染症拡大防止協力金 (時短要請等に全面的に協力した飲食事業者への支援)	1	2	3	4	5	
	⑤仙台市時短要請等関連事業者支援金 (緊急事態措置等の影響により売上が減少した事業者への支援)	1	2	3	4	5	
	⑥仙台市中小企業チャレンジ補助金 (社会の変化に対応する新たな取組に挑戦する事業者を支援)	1	2	3	4	5	
	⑦仙台市地域産業応援金 (下記⑩、⑮等を活用する事業者等の取組を後押し)	1	2	3	4	5	
宮城県	⑧宮城県時短要請等関連事業者支援金 (緊急事態措置等の影響により売上が減少した事業者への支援)	1	2	3	4	5	
	⑨宮城県中小企業等再起支援事業補助金 (早期再起に向けた販路開拓や生産性向上等を支援)	1	2	3	4	5	
国	⑩持続化給付金 (売上が半減した事業者が幅広く使える給付金)	1	2	3	4	5	
	⑪家賃支援給付金 (地代・家賃負担を軽減)	1	2	3	4	5	
	⑫雇用調整助成金 (休業手当等の一部を助成)	1	2	3	4	5	
	⑬一時支援金・月次支援金 (緊急事態宣言等の影響を受けた事業者への支援)	1	2	3	4	5	
	⑭事業再構築補助金 (ポスト・ウィズコロナ時代に向けた事業再構築を支援)	1	2	3	4	5	
	⑮ものづくり補助金、小規模事業者持続化補助金、IT導入補助金 (中小企業の生産性向上を支援)	1	2	3	4	5	

【設問3】設問1で「2.役立たなかった」または「3.利用していない」と回答した支援策について、その理由を教えてください。役立たなかった理由は1～3の中から、利用していない理由は4～6の中から選んで下さい。

(○はいくつでも)

※「①仙台市中小企業応援窓口」については、1または自由記述をお願いします。

実施主体	理由	役立たなかった理由		利用しなかった理由
		有意義な情報が得られなかった	その他(自由記述)	自由記述
仙台市	①仙台市中小企業応援窓口 (支援策の積極的活用に向けた支援や各種経営相談等を行う窓口)	1		

実施主体	理由	役立たなかった理由				利用しなかった理由			
		給付額が少ない	資金の使途に制約がある	給付が遅い	その他(自由記述)	申請要件を満たさなかった(対象外)	審査に落選した	締切に間に合わなかった	その他(自由記述)
仙台市	②仙台市の制度融資及び保証料補給 (信用保証付き融資、信用保証料の補給)	1	2	3		4	5	6	
	③仙台市の資本性劣後ローン運動型給付金 (財務体質の強化等に取り組む事業者への支援)	1	2	3		4	5	6	
	④仙台市感染症拡大防止協力金 (時短要請等に全面的に協力した飲食事業者への支援)	1	2	3		4	5	6	
	⑤仙台市時短要請等関連事業者支援金 (緊急事態措置等の影響により売上が減少した事業者への支援)	1	2	3		4	5	6	
	⑥仙台市中小企業チャレンジ補助金 (社会の変化に適応する新たな取組に挑戦する事業者を支援)	1	2	3		4	5	6	
	⑦仙台市地域産業応援金 (F記取、⑤等を活用する事業者等の取組を後押し)	1	2	3		4	5	6	
	宮城県	⑧宮城県時短要請等関連事業者支援金 (緊急事態措置等の影響により売上が減少した事業者への支援)	1	2	3		4	5	6
⑨宮城県中小企業等再起支援事業補助金 (早期再起に向けた販路開拓や生産性向上等を支援)		1	2	3		4	5	6	
国	⑩持続化給付金 (売上が半減した事業者が幅広く使える給付金)	1	2	3		4	5	6	
	⑪家賃支援給付金 (地代・家賃負担を軽減)	1	2	3		4	5	6	
	⑫雇用調整助成金 (休業手当等の一部を助成)	1	2	3		4	5	6	
	⑬一時支援金・月次支援金 (緊急事態宣言等の影響を受けた事業者への支援)	1	2	3		4	5	6	
	⑭事業再構築補助金 (ポスト・ウィズコロナ時代に向けた事業再構築を支援)	1	2	3		4	5	6	
	⑮ものづくり補助金、小規模事業者持続化補助金、IT導入補助金 (中小企業の実産性向上を支援)	1	2	3		4	5	6	

【設問4】2021年全体の経営状況（2019年と比較した場合・2020年と比較した場合）を1～5の中から選んで下さい。

（各指標につき○は一つ）

状況 指標	2019年全体(通常期)と比較した経営状況					2020年全体(コロナ禍)と比較した経営状況				
	増加・改善・向上	やや増加・改善・向上	不変	やや減少・悪化・低下	減少・悪化・低下	増加・改善・向上	やや増加・改善・向上	不変	やや減少・悪化・低下	減少・悪化・低下
①売上高	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②経常利益	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③資金繰り	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④従業員数	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤業況	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥生産性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑦労働環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑧事業継続意識	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

【設問5】新型コロナウイルス感染症に関して、今後どのような公的支援策を期待しますか。期待する支援策を1～14の中から選んで下さい。

（○はいくつでも）

- 1 融資の拡充
 - 2 税金、社会保険料、公共料金等の支払いの猶予・分納
 - 3 売上減少への補填
 - 4 固定費への補填（家賃補助を含む）
 - 5 設備投資への支援（建物・機械設備導入など）
 - 6 前向き投資への支援（社会の変化に対応するための新事業展開・業態転換・設備導入など）
 - 7 販路開拓への支援（ECや展示会・商談会等の活用など）
 - 8 雇用支援（雇用調整助成金や在宅型出向等の雇用シェアなど）
 - 9 人材確保への支援（外部人材活用の補助金や合同説明会の開催など）
 - 10 DXへの支援（IT導入による業務効率化など）
 - 11 イベント開催など消費・需要の拡大
 - 12 支援策などの情報の提供
 - 13 現時点では思いつかない
 - 14 その他（ ）
- ※5～10の「支援」には、補助金やセミナー等のほか、コンサルティングも含まれます。

【設問6】新型コロナウイルス感染症に関連した事業者向け支援策について、知ったきっかけを教えてください。
(〇はいくつでも)

- 1 国・県・市のホームページ
- 2 各種支援策のポスター、チラシ等
- 3 SNS (Twitter、Facebook 等)
- 4 マスメディア (新聞・ラジオ・テレビ等) による報道
- 5 経済団体・支援機関・金融機関からの情報提供
- 6 知人からの情報提供
- 7 その他 ()

【設問7】ウィズコロナ・ポストコロナ時代に向け、地域経済の活性化や事業者支援等について、何かご意見がございましたらご記載下さい。(自由回答)



調査は以上で終了となります。ご協力いただき有難うございました。

※ 回答内容は、本調査の目的に関連すること以外に使用することはなく、個別の事業者名を公表することは一切ありません。
※ 回答内容について、後日電話等で詳細をお伺いする場合がございます。

【発行】 仙台市経済局産業政策部中小企業支援課

〒980-0803 仙台市青葉区国分町三丁目6番1号仙台パークビル9階

電話 022 (214) 7338

FAX 022 (214) 8321

E-mail アドレス kei008040@city.sendai.jp